

とちぎの廃棄物

平成 22 年度 版

平成 24 年 3 月

栃木県環境森林部廃棄物対策課

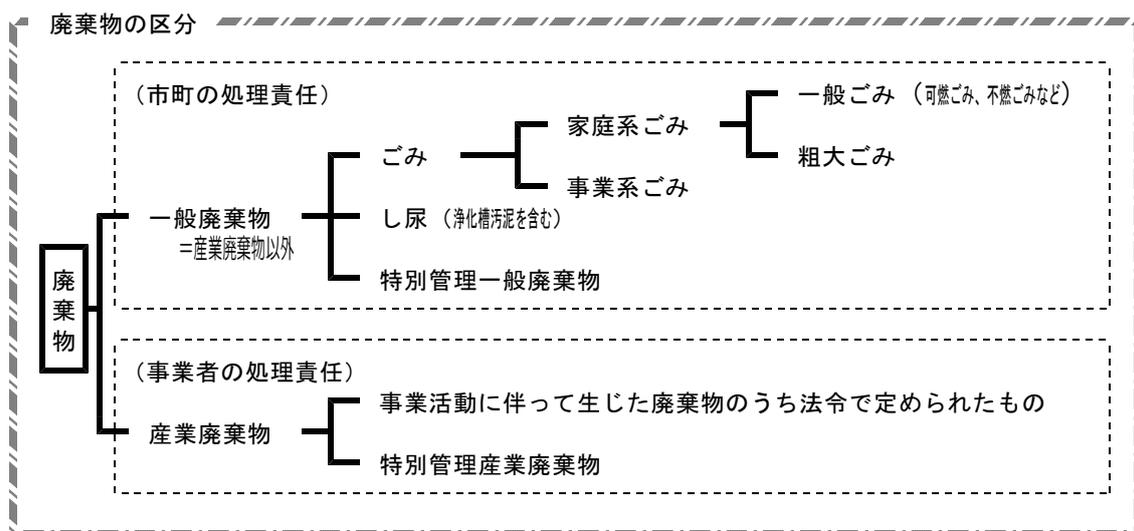
本書は平成 22 年度における栃木県内の廃棄物の状況及び当課の所管事業の概要をまとめたものです。

特にことわりのないかぎり、本書の数値は平成 22 年度 1 年間の実績又は平成 22 年度末（平成 23 年 3 月 31 日）現在の値を示します。

目 次

第1 一般廃棄物	1
1 ごみ処理の状況	2
表-1 ごみ排出量と処理費用の推移	3
表-2 資源化・最終処分の推移	3
表-3 ごみ処理量の推移	4
表-4 市町別1人当たりのごみ排出量・最終処分率・再生利用率	5
表-5 ごみの排出状況	6
表-6 ごみの処理状況	7
表-7 ごみの収集状況	9
表-8 焼却施設の状況(市町・事務組合)	10
表-9 粗大ごみ処理施設、資源化施設の状況(市町・事務組合)	12
表-10 最終処分場の状況(市町・事務組合)	15
表-11 資源化の状況	16
表-12 容器包装リサイクル法に基づく分別収集量	17
2 し尿処理の状況	18
表-1 し尿処理量の推移	18
表-2 人口から見たし尿処理状況	19
表-3 計画収集量から見たし尿の処理状況	21
表-4 し尿処理施設の状況(市町・事務組合)	23
表-5 コミュニティプラントの状況	24
3 その他	25
(1) 家電4品目及び家庭用パソコンの処理状況	25
ア 行政回収台数	25
イ 不法投棄台数	25
(2) 生活系ごみの有料化の実施状況	26
第2 産業廃棄物	27
1 産業廃棄物に関する現状	27
(1) 処理処分の状況	27
表-1 年度別種別排出推計量	28
表-2 年度別業種別排出推計量	28
表-3 産業廃棄物の種別処理状況(農業・鉱業に係るものを除く)	30
表-4 産業廃棄物の年度別処理状況(農業・鉱業に係るものを除く)	31
表-5 産業廃棄物の処理状況-中間処理-	31
表-6 県内排出産業廃棄物の処理状況-最終処分-	32
表-7 処分業者の排出地域別処理実績	33
表-8 収集運搬業者の運搬地域別処理実績	34
(2) 産業廃棄物処理施設の設置状況について	35
表-1 中間処理施設の設置状況	35
表-2 安定型最終処分場の設置状況	35
(3) 産業廃棄物処理業の状況、産業廃棄物処理業等に係る申請の状況について	36
表-1 産業廃棄物処理業者の許可状況	36
表-2 産業廃棄物処理業等申請件数状況	37
(4) 多量排出事業者の状況について	38

表-1	産業廃棄物処理計画等提出状況	38
2	産業廃棄物対策	39
(1)	立入検査、指導の状況	39
(2)	行政処分等の状況	39
表-1	産業廃棄物関係立入検査等件数	40
表-2	立入検査による指導状況	40
表-3	行政処分等の状況	41
3	PCB廃棄物の現状と今後の処理	42
第3	不法投棄	43
表-1	一般廃棄物の種類別不法投棄量	43
表-2	産業廃棄物の種類別不法投棄量	43
表-3	不法投棄の推移	43
表-4	一般廃棄物不法投棄件数等調査結果	44
表-5	産業廃棄物不法投棄件数等調査結果	44
第4	自動車リサイクル法	45
1	制度のあらまし	45
2	登録・許可事業者数	45
第5	土砂条例	46
1	条例のあらまし	46
2	土砂条例許可申請状況	46
3	市町土砂条例の制定状況等	47
第6	一部事務組合設置状況	48



第1 一般廃棄物

一般廃棄物の排出量については、都市化の進展や生活様式の多様化、消費者意識の変化などに伴い昭和60年代に入って平成2年度までは、年間約5%の高率で増加し、その後、平成14年度まで年間約2.5%の微増が見られたが、平成15年度をピークに近年では減少傾向にある。

これらの一般廃棄物を適正に処理するため、市町において処理施設を整備し、適正な維持管理に努めているが、ごみ処理施設から発生するダイオキシン類が大きな社会問題となり、国において、ダイオキシン類の排出基準が設定され平成14年12月から適用となっている。

ごみ処理については、ごみの発生の抑制、再使用等による排出の抑制、リサイクルの推進が基本であるが、排出された廃棄物については、適正に処理することが必要であり、地域住民の理解を得ながら適正な処理施設の確保及び施設の維持管理の徹底を指導している。

し尿処理については、公共下水道及び浄化槽等による水洗化が年々進んでおり、水洗化人口は、県総人口の90.6%を占めています。このうち約38.9%が浄化槽を利用しており、浄化槽によるし尿の適正処理と生活環境の保全を確保するため、浄化槽管理者等による浄化槽の適正管理の徹底が重要となってきている。

(参考) 本書に用いた一部事務組合の略称名等

一部事務組合名	略称名	区分	構成市町
那須地区広域行政事務組合	那須広域	ごみ し尿	大田原市、那須塩原市、那須町
佐野地区衛生施設組合	佐野衛生	し尿	佐野市、岩舟町
芳賀郡中部環境衛生事務組合	芳賀郡中部	ごみ	益子町、市貝町、芳賀町、茂木町
栃木地区広域行政事務組合	栃木広域	ごみ	栃木市、西方町、岩舟町
		し尿	栃木市、西方町
芳賀地区広域行政事務組合	芳賀広域	し尿	真岡市、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町
南那須地区広域行政事務組合	南那須広域	ごみ し尿	那須烏山市、那珂川町
塩谷広域行政組合	塩谷広域	ごみ し尿	矢板市、さくら市、塩谷町、高根沢町
小山広域保健衛生組合	小山広域	ごみ	小山市、下野市、野木町
		し尿	小山市、下野市、上三川町、野木町

1 ごみ処理の状況

(1) ごみ排出量等の現状

平成22年度におけるごみの排出量は約687千tと、前年度に比べ約2.3%の減であり、ここ数年減少傾向にある。 (表-1)

再生利用量はここ数年微減傾向にあり、最終処分量は前年度に比べ約9.3%減少した。

(表-2)

栃木県廃棄物処理計画（平成18年3月改定）の進捗状況は、次表のとおりであり、更にごみの発生抑制・再生利用・減量化を進める必要がある。

栃木県廃棄物処理計画の進捗状況

		目標(H22年度)	実績(H22年度)	備 考
ごみ排出量	生活系	497千t	514千t	約3%の減量が必要
	事業系	213千t	173千t	目標達成
再生利用量(率)		215千t(30%)	128千t(19%)	87千tの利用増が必要
最終処分量(率)		46千t(6%)	61千t(9%)	約25%の減量が必要

(2) ごみ処理施設の現状

平成22年度末現在における市町・一部事務組合が設置、運営するごみ処理施設は、次のとおりである。

ごみ処理施設の整備状況

	焼却施設	粗大ごみ処理施設	資源化等を行う施設	最終処分場
施設数	18	12	15	12
処理能力(埋立残余容量)	2,702 t/日	348 t/日	299 t/日	587,360 m ³

(3) ごみ処理費用の現状

平成22年度における市町・一部事務組合のごみ処理に係る歳出は、建設・改良費が約2,720百万円、処理・維持管理費等が約19,840百万円であった。

建設・改良費を除いた一人あたりのごみ処理費用は、9,906円であった。 (表-1)

表－1 ごみ排出量と処理費用の推移

年度	総排出量 (t)						人口 (人)	1人1日当たりの排出量 (g/人・日)	市町等ごみ関係歳出 (百万円)		
	生活系 (t)		事業系 (t)		一人当たりの処理費用 (円/年・人)						
	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)							
16	779,834	100	545,077	99	234,757	103	2,012,032	1,062	26,278	13,060	10,510
17	787,219	101	554,184	102	233,035	99	2,011,364	1,072	25,295	12,576	9,789
18	784,896	100	560,486	101	224,410	96	2,010,994	1,069	27,272	13,561	9,866
19	755,932	96	557,874	100	198,058	88	2,009,782	1,028	22,340	11,116	10,035
20	730,076	97	541,635	97	188,441	95	2,009,946	995	29,936	14,894	10,354
21	702,973	96	522,549	96	180,424	96	2,006,880	960	26,267	13,088	9,918
22	687,152	98	514,450	98	172,702	96	2,002,734	940	22,560	11,265	9,906

生活系には集団回収量を含む

(注) は建設・改良費を除いた額

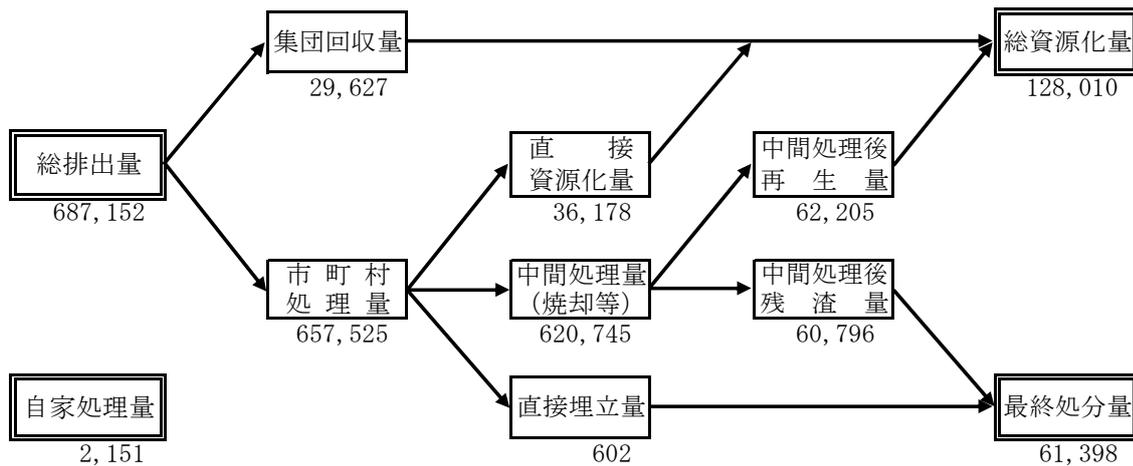
表－2 資源化・最終処分の推移

(単位：t)

年 度	16	17	18	19	20	21	22
総排出量	779,834	787,219	784,896	755,932	730,076	702,973	687,152
直接資源化量	39,507	40,939	43,162	42,371	38,442	35,607	36,178
中間処理後再生利用量	70,688	66,179	66,263	63,300	67,086	60,054	62,205
集団回収量	31,628	32,329	33,014	32,444	31,264	29,254	29,627
総資源化量 (率)	(18.2%)	(17.7%)	(18.1%)	(18.3%)	(18.7%)	(17.8%)	(18.6%)
	141,823	139,447	142,439	138,115	136,792	124,915	128,010
最終処分量 (率)	(10.5%)	(10.9%)	(10.7%)	(10.3%)	(10.2%)	(9.6%)	(8.9%)
	82,249	85,688	84,297	77,763	74,446	67,660	61,398

図 ごみ処理のフロー (平成22年度)

(単位：t)



表－3 ごみ処理量の推移

項目		年度						
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
①行政区域内人口 (人)		2,012,032	2,011,364	2,010,994	2,009,782	2,009,946	2,006,880	2,002,734
②計画処理区域内人口 (人)		2,012,032	2,011,364	2,010,994	2,007,553	2,007,998	2,004,910	2,000,741
	③計画収集量 (t/年)	656,270	659,660	660,013	652,107	634,778	613,931	598,132
	④直接搬入量 (t/年)	91,936	95,230	91,869	71,381	64,034	59,788	59,393
	⑤集団回収量 (t/年)	31,628	32,329	33,014	32,444	31,264	29,254	29,627
⑥ごみ総排出量 (t/年)		779,834	787,219	784,896	755,932	730,076	702,973	687,152
⑦1人1日あたりごみ 排出量 (g/人・日)		1,062	1,072	1,069	1,028	995	960	940
処理 状況	直接焼却 (t/年)	607,032 81.1%	609,374 80.7%	602,354 80.1%	583,669 80.7%	566,992 81.1%	542,965 80.6%	521,722 79.3%
	直接埋立 (t/年)	84 0.0%	191 0.0%	207 0.0%	108 0.0%	62 0.0%	61 0.0%	602 0.1%
	その他の中間処理 (t/年)	141,090 18.9%	145,325 19.3%	149,321 19.9%	139,711 19.3%	131,758 18.9%	130,693 19.4%	135,201 20.6%
	⑧ 計 (t/年)	748,206 100.0%	754,890 100.0%	751,882 100.0%	723,488 100.0%	698,812 100.0%	673,719 100.0%	657,525 100.0%

⑦＝⑥÷①÷365、⑧＝③＋④

※平成16年及び平成20年はうるう年のため、平成15年度及び平成19年度は⑦＝⑥÷①÷366で計算

表-4 市町別1人当たりのごみ排出量・最終処分率・再生利用率(平成22年度)

市 町 名	1人1日当たりの排出量 (g/人・日)	最終処分率(%)	再生利用率(%)
宇 都 宮 市	999	10.5	19.5
足 利 市	1,111	11.7	15.4
栃 木 市	919	5.7	21.3
佐 野 市	889	6.7	15.0
鹿 沼 市	872	9.8	19.8
日 光 市	1,197	5.3	15.4
小 山 市	969	10.9	19.3
真 岡 市	844	5.9	15.7
大 田 原 市	959	10.6	13.5
矢 板 市	834	7.0	19.9
那 須 塩 原 市	1,025	7.4	16.7
さ く ら 市	797	5.8	16.3
那 須 烏 山 市	785	9.8	13.8
下 野 市	756	9.8	25.2
上 三 川 町	867	10.0	21.1
西 方 町	787	5.5	23.7
益 子 町	690	10.5	23.2
茂 木 町	461	10.7	25.4
市 貝 町	493	11.1	19.8
芳 賀 町	593	9.5	34.7
壬 生 町	968	4.8	16.7
野 木 町	794	3.1	48.7
岩 舟 町	701	5.8	23.5
塩 谷 町	584	7.6	25.0
高 根 沢 町	647	6.4	28.3
那 須 町	1,177	11.4	12.8
那 珂 川 町	749	9.8	15.6
県 平 均	940	8.9	18.6

1人1日当たりの総排出量 : 総排出量÷人口÷365日

最 終 処 分 率 : 最終処分量÷総排出量

再 生 利 用 率 : 再生利用量(総資源化量)÷総排出量

表—5 ごみの排出状況 (平成22年度)

市町 事務組合	人口 (人)	市 町 処 理 量 (t/年)						直接搬入 量(t/年)	集団回収 量 (t/年)	排出量 (t/年)
		収 集 量 (t/年)					計			
		可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ	粗大ごみ	その他				
宇都宮市	506,788	128,840	3,831	25,459	65	5	158,200	15,212	11,343	184,755
足利市	154,466	46,911	2,095	4,381	132	0	53,519	4,893	4,253	62,665
佐野市	124,794	32,062	699	2,529	115	0	35,405	2,785	2,324	40,514
鹿沼市	102,441	21,463	573	3,868	171	0	26,075	4,321	2,210	32,606
日光市	91,811	29,638	1,213	4,508	50	0	35,409	4,205	500	40,114
真岡市	79,498	19,088	0	3,542	1,442	0	24,072	421	0	24,493
那須塩原市	117,162	31,736	916	5,782	284	0	38,718	4,293	842	43,853
上三川町	31,670	6,597	182	1,366	5	14	8,164	1,012	850	10,026
壬生町	39,696	8,837	1,015	1,624	0	0	11,476	1,681	867	14,024
那須広域	101,563	28,545	719	4,221	126	7	33,618	3,438	683	37,739
大田原市	73,984	19,387	473	2,979	109	7	22,955	2,251	683	25,889
那須町	27,579	9,158	246	1,242	17	0	10,663	1,187	0	11,850
芳賀郡中部	69,512	7,434	547	1,981	30	0	9,992	3,516	1,209	14,717
益子町	24,839	3,035	176	427	3	0	3,641	1,872	742	6,255
茂木町	15,545	1,537	134	555	21	0	2,247	366	0	2,613
市貝町	12,465	1,313	79	320	3	0	1,715	530	0	2,245
芳賀町	16,663	1,549	158	679	3	0	2,389	748	467	3,604
栃木広域	165,941	38,628	3,213	6,397	104	0	48,342	3,691	1,820	53,853
栃木市	140,694	34,063	2,788	5,836	86	0	42,773	3,177	1,232	47,182
西方町	6,719	1,259	107	239	3	0	1,608	224	99	1,931
岩舟町	18,528	3,306	318	322	15	0	3,961	290	489	4,740
南那須広域	49,429	10,735	667	1,868	49	0	13,319	575	9	13,903
那須烏山市	30,121	6,733	367	1,093	31	0	8,224	393	9	8,626
那珂川町	19,308	4,002	300	775	18	0	5,095	182	0	5,277
塩谷広域	122,875	24,198	2,759	3,725	58	0	30,740	2,615	178	33,533
矢板市	34,998	7,941	809	929	10	0	9,689	834	126	10,649
さくら市	44,200	9,414	975	1,232	14	0	11,635	1,203	27	12,865
塩谷町	13,135	1,983	309	354	24	0	2,670	119	12	2,801
高根沢町	30,542	4,860	666	1,210	10	0	6,746	459	13	7,218
小山広域	245,088	53,967	5,341	10,434	241	1,100	71,083	6,735	2,539	80,357
小山市	159,453	38,069	3,619	6,960	155	213	49,016	5,647	1,706	56,369
下野市	59,654	10,286	986	2,628	46	887	14,833	789	833	16,455
野木町	25,981	5,612	736	846	40	0	7,234	299	0	7,533
県 計	2,002,734	488,679	23,770	81,685	2,872	1,126	598,132	59,393	29,627	687,152
割合 (%)		81.7%	4.0%	13.7%	0.5%	0.2%	100.0%			
							87.0%	8.6%	4.3%	100.0%

※ 下野市のうち旧石橋町の区域については、ごみ処理を宇都宮市に委託しているため、小山広域の数値には、宇都宮市で処理した旧石橋町分が含まれている。

表一6 ごみの処理状況 (平成22年度)

(単位:t/年)

市町 事務組合	収集量 ①	直接搬入 量 ②	市町村 処理量 ①+②	焼却施設		焼却以外の中間処理			最終処分					
				直接焼却	焼却以外の 施設か らの搬入	計	粗ごみ 処理施設	粗大以外 の資源化 施設	その他	計	直接埋立	焼却残渣	焼却以外 の施設か らの搬入	計
宇都宮市	158,200	15,212	173,412	142,038	3,516	145,554	1,119	30,255		31,374		14,787	4,645	19,432
足利市	53,519	4,893	58,412	51,557	314	51,871	2,374	1,908		4,282		6,282	1,053	7,335
佐野市	35,405	2,785	38,190	33,404	1,386	34,790	2,276	1,405		3,681		2,272	426	2,698
鹿沼市	26,075	4,321	30,396	24,166	1,198	25,364	3,447	966		4,413		2,306	889	3,195
日光市	35,409	4,205	39,614	33,134	545	33,679	6,355	0		6,355	545	779	819	2,143
真岡市	24,072	421	24,493	19,443	1,216	20,659	1,553	1,093		2,646		1,286	159	1,445
那須塩原市	38,718	4,293	43,011	35,589	184	35,773	934	2,143		3,077		2,013	1,250	3,263
上三川町	8,164	1,012	9,176	7,543	189	7,732	71	893		964		786	218	1,004
壬生町	11,476	1,681	13,157	10,834	619	11,453	1,199	634		1,833		290	390	680
那須広域	33,618	3,438	37,056	30,124	1,437	31,561	0	3,256	0	3,256	57	3,980	57	4,094
大田原市	22,955	2,251	25,206	20,325	1,049	21,374	0	2,546		2,546		2,705	38	2,743
那須町	10,663	1,187	11,850	9,799	388	10,187	0	710		710	57	1,275	19	1,351
芳賀郡中部	9,992	3,516	13,508	9,718	831	10,549	1,819	201	0	2,020	0	1,133	398	1,531
益子町	3,641	1,872	5,513	4,315	335	4,650	742	0		742		503	156	659
茂木町	2,247	366	2,613	1,760	131	1,891	284	0		284		205	74	279
市貝町	1,715	530	2,245	1,620	143	1,763	309	0		309		189	60	249
芳賀町	2,389	748	3,137	2,023	222	2,245	484	201		685		236	108	344
栃木広域	48,342	3,691	52,033	41,541	2,502	44,043	0	6,656	0	6,656	0	2,076	1,013	3,089
栃木市	42,773	3,177	45,950	36,552	2,182	38,734	0	5,802		5,802		1,826	883	2,709
西方町	1,608	224	1,832	1,460	80	1,540	0	222		222		73	33	106
岩舟町	3,961	290	4,251	3,529	240	3,769	0	632		632		177	97	274

市町 事務組合	収集量 ①	直接搬入 量 ②	市町村 処理量 ①+②	焼却施設			焼却以外の中間処理				最終処分			
				直接焼却	焼却以外 の施設か らの搬入	計	粗大ごみ 処理施設	粗大以外 の資源化 施設	その他	計	直接埋立	焼却残渣	焼却以外 の施設か らの搬入	計
南那須広域	13,319	575	13,894	10,832	0	10,832	1,047	246	0	1,293	0	1,054	310	1,364
那須烏山市	8,224	393	8,617	6,806	0	6,806	622	200		822		662	184	846
那珂川町	5,095	182	5,277	4,026	0	4,026	425	46		471		392	126	518
塩谷広域	30,740	2,615	33,355	25,804	839	26,643	3,564	891	0	4,455	0	1,222	939	2,161
矢板市	9,689	834	10,523	8,498	277	8,775	1,027	73		1,100		403	340	743
さくら市	11,635	1,203	12,838	10,239	336	10,575	1,297	94		1,391		489	253	742
塩谷町	2,670	119	2,789	2,051	67	2,118	397	34		431		98	114	212
高根沢町	6,746	459	7,205	5,016	159	5,175	843	690		1,533		232	232	464
小山広域	71,083	6,735	77,818	45,995	3,007	49,002	10,183	10,093	0	20,276	0	5,993	1,971	7,964
小山市	49,016	5,647	54,663	39,979	2,642	42,621	7,604	3,748		11,352		4,497	1,621	6,118
下野市	14,833	789	15,622	5,559	258	5,817	1,549	953		2,502		1,331	284	1,615
野木町	7,234	299	7,533	457	107	564	1,030	5,392		6,422		165	66	231
県計	598,132	59,393	657,525	521,722	17,783	539,505	35,941	60,640	0	96,581	602	46,259	14,537	61,398

※ 下野市のうち旧石橋町の区域については、ごみ処理を宇都宮市に委託しているため、小山広域の数値には、宇都宮市で処理した旧石橋町分が含まれている。

表-7 ごみの収集状況 (平成22年度)

市町 事務組合	収集形態別処理量 (t/年)					収集運搬業者数		可燃ごみ処理手数料	
	計画収集			直接搬入	計	委託	許可	家庭ごみ	事業系ごみ
	直営	委託業者	許可業者						
宇都宮市	1,126	119,675	37,399	15,212	173,412	19	189	無料	有料
足利市	4,383	35,381	13,755	4,893	58,412	4	27	有料	有料
佐野市	8,705	16,113	10,587	2,785	38,190	6	38	無料	有料
鹿沼市	13,787	7,859	4,429	4,321	30,396	4	29	有料	有料
日光市	50	26,486	8,873	4,205	39,614	30	47	無料	有料
真岡市	109	19,857	4,106	421	24,493	5	35	無料	有料
那須塩原市	662	25,310	12,746	4,293	43,011	6	42	有料	有料
上三川町	333	6,472	1,359	1,012	9,176	6	44	無料	有料
壬生町	0	10,367	1,109	1,681	13,157	2	39	無料	有料
那須広域	6,557	16,074	10,987	3,438	37,056				
大田原市	2,301	15,051	5,603	2,251	25,206	3	23	無料	有料
那須町	4,256	1,023	5,384	1,187	11,850	3	11	無料	有料
芳賀郡中部	2,507	6,081	1,404	3,516	13,508				
益子町	445	2,604	592	1,872	5,513	0	14	有料	有料
茂木町	274	1,697	276	366	2,613	0	9	有料	有料
市貝町	207	1,292	216	530	2,245	0	15	有料	有料
芳賀町	1,581	488	320	748	3,137	2	28	有料	有料
栃木広域	3,289	35,721	9,332	3,691	52,033				
栃木市	3,245	31,198	8,330	3,177	45,950	7	62	無料	有料
西方町	13	1,317	278	224	1,832	1	13	無料	有料
岩舟町	31	3,206	724	290	4,251	1	28	無料	有料
南那須広域	0	11,336	1,983	575	13,894				
那須烏山市	0	7,002	1,222	393	8,617	3	8	無料	有料
那珂川町	0	4,334	761	182	5,277	1	5	無料	有料
塩谷広域	2,679	21,180	6,881	2,615	33,355				
矢板市	0	7,313	2,376	834	10,523	2	14	有料	有料
さくら市	454	8,296	2,885	1,203	12,838	4	24	有料	有料
塩谷町	2,225	0	445	119	2,789	0	4	有料	有料
高根沢町	0	5,571	1,175	459	7,205	2	11	有料	有料
小山広域	1,506	55,416	14,161	6,735	77,818				
小山市	1,328	36,039	11,649	5,647	54,663	4	74	無料	有料
下野市	24	13,275	1,534	789	15,622	5	47	無料	有料
野木町	154	6,102	978	299	7,533	2	18	無料	有料
県計	45,693	413,328	139,111	59,393	657,525	122	898		

※ 下野市のうち旧石橋町の区域については、ごみ処理を宇都宮市に委託しているため、小山広域の数値には、宇都宮市で処理した旧石橋町分が含まれている。

表-8 焼却施設の状況(市町・事務組合)

1 稼働中の施設

(平成23年3月31日現在)

市町 事務組合	構成市町名	施設名	施設の所在地	処理能力 (t/日)	施設 数	処理 方式	焼却 方式	排ガス 処理施設	建設年度	使用開始 年月	処理実績(22年度)		余熱利用の状況	発電能力(kW)
											年間処理量 (t/年)	資源回収量 (t/年)		
宇都宮市		北清掃センター	宇都宮市下田原3435	120 (120×1)	1	全連続	ストカ	EP、BF	S52~S3	S54.3	14,555	0	場内・外温水	
		南清掃センター	宇都宮市屋敷330	280 (140×2)	3	全連続	ストカ	BF	S60~S2	S62.12	40,755	0	場内・外温水	
		クリーンパーク茂原	宇都宮市茂原町777-1	390 (130×3)		全連続	ストカ	BF	H9~12	H13.3	103,367	1,755	場内・外温水、発電	7,500
足利市		南部クリーンセンター	足利市野田町826-1	300 (100×3)	1	全連続	ストカ	BF	S55~S7	S68.3	51,557	0	場内・外温水、場内蒸気	
佐野市		葛生清掃センター	佐野市あくもと町3,360	79.5 (39.75×2)	1	全連続	ストカ	BF	H4~5	H6.4	9,020	0	場内温水	
鹿沼市		みかもクリーンセンター	佐野市町谷町206-13	128 (64×2)	1	全連続	流動床	BF	H16~18	H19.3	25,770	617	場内・外温水、発電	1,990
		環境クリーンセンターごみ処理施設	鹿沼市上殿町673-1	177 (59×3)	1	全連続	ストカ	EP	H4~6	H6.12	22,172	9	場内温水	
日光市		クリーンセンター	日光市千本木945-1	135 (67.5×2)	1	全連続	シャフト	BF	H20~H22	H22.7	33,260 (旧施設処理量含む)	1,568	発電	2,000
真岡市		清掃センター	真岡市阿都岡365-2	100 (50×2)	1	全連続	流動床	EP	S62~H元	H元.12	20,976	36	場内温水	
那須塩原市		那須塩原クリーンセンター	那須塩原市養沼593	140 (70×2)	1	全連続	ストカ	BF	H18~H21	H21.6	35,589	1,095	場内蒸気、発電	1,990
		壬生町清掃センター焼却施設	壬生町大字羽生田1350-3	70 (35×2)	1	全連続	流動床	BF	H9~10	H11.3	10,833	0	場内・外温水	
那須広域	大田原市 那須町	広域クリーンセンター大田原	大田原市若草1-1484-2	120 (60×2)	1	全連続	ストカ	BF	H12~14	H15.3	31,563	0	場内温水	
芳賀郡中部	益子町 市貝町 芳賀町 茂木町	ごみ焼却処理施設	益子町大字七井3980	50 (25×2)	1	全連続	ストカ	BF	H5~6	H7.4	10,549	0	場内温水	
栃木広域	栃木市 岩舟町 西方町	とちぎクリーンプラザ ごみ焼却施設	栃木市梓町456-32	237 (118.5×2)	1	全連続	ストカ	BF	H12~14	H15.4	43,939	2,792	場内温水、発電	2,500
南那須広域	那須烏山 市 那珂川町	保健衛生センター	那須烏山市大桶444	55 (27.5×2)	1	全連続	流動床	BF	S63~H元	H2.4	10,832	0	なし	
塩谷広域	矢板市 さくら市 塩谷町 高根沢町	環境衛生センター	さくら市松島823	120 (60×2)	1	全連続	ストカ	BF	S63~H元	H2.4	26,594	0	なし	
小山広域	小山市 (旧 石橋町を除く)	中央清掃センター	小山市塩沢576-15	160 (80×2)	2	全連続	ストカ	EP	S58~60	S61.4	47,444	0	場内温水	
		北部清掃センター	下野市柴267-6	40 (20×2)		全連続	ストカ	BF	H元~2	H3.4	5,600	0	なし	
計				2,702	18						544,375	7,872		15,980

[注] 1) 全連続=全連続炉(24時間運転)、準連続=準連続炉(16時間運転)、バッチ=機械化バッチ炉(8時間運転)

2) BF=バグフィルター、EP=電気集じん機、MC=マルチサイクロン

2 休止中の施設

(平成23年3月31日現在)

市町 事務組合	構成市町名	施設名	施設の所在地	処理能力 (t/日)	施設 数	処理 方式	燃焼 方式	排ガス 処理施設	建設年度	使用開始 年月	休止年月	備考	
足利市		西部クリーンセンター	足利市大前町321-1	50 (25×2)	1	バッチ	固定床	MC、EP	S49～51	S51.9	S62.3		
		清滝焼却場	日光市清滝632	15 (7.5×2)	2	バッチ	ストカ	MC	S56	S57.6	H8.3		
		中宮祠焼却場	日光市中宮祠2472	15 (7.5×2)		バッチ	ストカ	MC	S58	S59.4	H12.3		
		旧栗山村ごみ処理場	日光市日向1412	5 (5×1)	1	バッチ	ストカ	洗塵施設	S50	S51.4	H6.3		
日光市		日光クリーンセンター	日光市野口1190	40 (20×2)	1	バッチ	ストカ	BF	S63～H元	H2.2	H22.3		
		今市クリーンセンター	日光市町谷809-2	50 (25×2)	1	准連続	ストカ	EP	S54～56	S57.4	H22.6		
		足尾クリーンセンター	日光市足尾4007	8 (8×1)	1	バッチ	ストカ	BF	H3～5	H5.7	H22.3		
		藤原クリーンセンター	日光市高徳1493-1	60 (30×2)	1	准連続	ストカ	BF	S53～54	S54.11	H21.2		
		旧西那須野町清掃センター	那須塩原市東遷沢342	60 (30×2)	1	准連続	ストカ	EP	S55～56	S56	H6.3		
		黒磯清掃センター	那須塩原市埼玉98	60 (30×2)	2	准連続	ストカ	EP	H元～2	H3.2	H22.1		
西那須野清掃センター	那須塩原市東遷沢342	56 (28×2)	准連続	ストカ		EP	H3～5	H5.10	H22.1				
茂木町		塩原クリーンセンター	那須塩原市中塩原2137	50 (25×2)	1	准連続	ストカ	EP	H4～5	H6.3	H21.5		
		環境美化センター	茂木町塩田323-2	40 (40×1)	1	准連続	流動床	BF	H3～5	H5.7	H21.5		
那須町		清掃センター	那須町大字富岡736-1	15 (15×1)	1	バッチ	ストカ	EP	H元～2	H2.12	H14.3		
		南部清掃工場	那須町三谷1211-1	80 (40×2)	1	准連続	ストカ	MC	S55～56	S56.10	H14.11		
栃木広域 計				50 (25×2)	1	准連続	ストカ	EP	S61～62	S63.4	H14.11		
				654.0	16								

表一〇 粗大ごみ処理施設、資源化施設の状態(市町・事務組合)

(平成23年3月31日現在)

市町 事務組合	構成市町名	施設名	施設の所在地	処理方式 (破碎・圧縮・併用)	処理能力 (t/日)	建設年度	使用開始 年月	処理実績(22年度)		備考
								年間処理量 (t/年)	資源回収量 (t/年)	
宇都宮市	宇都宮市 上三川町 旧石橋町	クリーンパーク茂原リサイクルプラザ	宇都宮市茂原町777-1	破碎	10	H9~12	H13.3	1,194	461	
足利市		南部クリーンセンター粗大ごみ処理施設	足利市野田町826-1	破碎	40	S56~57	S58.7	2,374	1,238	
佐野市		葛生清掃センター	佐野市あくど町3,360	併用	10	H4~5	H6.4	602	192	
		みかもクリーンセンター	佐野市町谷町206-13	併用	10.4	H16~17	H18.3	1,417	361	
鹿沼市		環境クリーンセンター粗大ごみ処理施設	鹿沼市上殿町673-1	併用	30	H3~6	H6.10	3,509	1,360	
日光市		日光市リサイクルセンター(粗大ごみ処理施設)	日光市町谷809-2	併用	50	H6~8	H8.4	3,463	1,908	
真岡市		清掃センター	真岡市阿部岡365-2	併用	30	S62~H元	H元.12	1,504	410	
那須塩原市		那須塩原クリーンセンター	那須塩原市碓沼593	破碎	7.2	H18~H21	H21.6	1,204	503	
芳賀郡中部	益子町 市貝町 芳賀町 茂木町	粗大ごみ処理施設	市貝町大字赤羽4501	併用	25	H7~8	H9.4	1,819	590	
南那須広域	那須烏山市 那珂川町	保健衛生センター	那須烏山市大桶444	併用	20	S63	H2.4	1,327	455	
塩谷広域	矢板市 さくら市 塩谷町 高根沢町	環境衛生センター	さくら市松島823	併用	30	H3~5	H5.11	3,625	1,966	
小山広域	小山市 下野市(旧石橋町を除く) 野木町	中央清掃センター粗大ごみ処理施設	小山市大字塩沢576-15	併用	85	H6~8	H8.10	10,242	5,182	
計		12施設			348			32,280	14,626	

[注] 破碎=可燃性粗大ごみの破碎施設、圧縮=不燃性粗大ごみの破碎・圧縮施設、併用=可燃性及び不燃性粗大ごみの破碎施設

2 資源化等を行う施設(選別・圧縮・梱包等の施設、高速堆肥化施設)

(平成23年3月31日現在)

市町 事務組合	構成市町名	施設名	施設の所在地	処理内容	処理能力 (t/日)	建設年度	使用開始 年 月	処理実績(22年度)		備考
								年間処理量 (t/年)	資源回収量 (t/年)	
宇都宮市	宇都宮市 上三川町 旧石橋町	クリーンパーク茂原リサイクルプラザ	宇都宮市茂原777-1	選別・圧縮・梱包	125	H9～12	H13.3	15,886	6,514	
	宇都宮市 上三川町	エコプラセンター下荒針	宇都宮市下荒針町2678-176	選別・圧縮・梱包	36	H20～H22	H22.3	4,069	3,371	
足利市		南部クリーンセンターリサイクルセンター	足利市野田町826-1	選別・圧縮・梱包	0.75	H8	H8.10	4,481	4,150	
佐野市		葛生清掃センター	佐野市あくど町3,360	選別・圧縮・梱包	1.5	H11	H12.4	641	458	
		みかもクリーンセンター	佐野市町谷町206-13	選別・圧縮・梱包	5.3	H16～17	H18.3	887	857	
鹿沼市		リサイクルセンター	鹿沼市上殿町698	圧縮・梱包	4	H13	H14	620	620	
真岡市		清掃センター	真岡市阿部岡365-2	選別・圧縮・梱包	6	H6	H7.4	1,094	830	
那須塩原市		那須塩原クリーンセンター	那須塩原市臺沼593	選別・圧縮・梱包・その他	13.2	H18～20	H21.7	2,143	1,243	
茂木町		美土里館	茂木町九石641-1	堆肥化	18	H13～14	H15.4	447	447	
高根沢町		土づくりセンター	高根沢町大字平田1525-1	堆肥化	24	H10～11	H12.4	4,277	4,277	
那須広域	大田原市 那須町	広域クリーンセンター大田原	大田原市若草1-1484-2	選別・圧縮・梱包	14	H13～14	H15.4	2,966	1,135	
栃木広域	栃木市 西方町 岩舟町	とちぎクリーンプラザリサイクルセンター	栃木市梓町456-32	選別・圧縮・梱包	20	H2	H3.4	2,062	1,941	
		とちぎクリーンプラザリサイクルプラザ	栃木市梓町456-32	選別・圧縮・梱包	30	H12～14	H15.4	4,499	1,200	
南那須広域	那須烏山市 那珂川町	保健衛生センター	那須烏山市大桶444	圧縮・梱包	1	H9	H9.10	133	114	

市町 事務組合	構成市町名	施設名	施設の所在地	処理内容	処理能力 (t/日)	建設年度	使用開始 年 月	処理実績(22年度)		備考
								年間処理量 (t/年)	資源回収量 (t/年)	
塩谷広域	矢板市 さくら市 塩谷町 高根沢町	環境衛生センター	さくら市松島823	圧縮・梱包	0.25	H6	H7.4	269	269	269
		15施設						44,474	27,426	
計					299.00					

3 その他の施設(中継施設)

(平成23年3月31日現在)

市町 事務組合	施設名	施設の所在地	処理内容	処理能力 (t/日)	建設年度	使用開始 年 月	処理実績 (22年度)		備考
							年間積替量 (t/年)	年間回収量 (t/年)	
那須町	クリーンステーション那須(中継施設)	那須町大字富岡736-1	積替え	58	H14	H14.12	9,765	9,765	
計	1施設			58			9,765	9,765	

表一10 最終処分場の状況(市町・事務組合)

(平成23年3月31日現在)

市町 事務組合	構成市町名	施設名	施設の所在地	施設		埋立地面 積(m ²)	全体容量 (m ³)	処理実績(22年度)		建設年度	埋立開始 年月
				遮水工	概要 浸出水処理方式			埋立実績※ (m ³ /年)	残余容量 (m ³)		
宇都宮市		長岡最終処分場	宇都宮市長岡町795-2	ゴムシート 保護マット+遮水シート+ 不織布+珪砂	凝集沈澱生物処理(脱窒 あり),砂ろ過,消毒,活性炭 処理	58,316	475,217	0	終了	S56~57	S58.4
										S61	S62.4
										H3~5	H6.4
足利市		エコパーク板戸	宇都宮市板戸町3625-1	バントイト混合土+保護 マット+遮水シート+中層 マット+自己修復材+遮 水シート保護マット	凝集沈澱生物処理(脱窒 あり),消毒,活性炭処理,膜 処理,キレート処理	33,000	355,000	14,984	221,485	H14~16	H16.11
足利市		月谷処分場	足利市月谷町136	ゴムシート	凝集沈澱生物処理(脱窒 あり)	14,860	137,387	0	終了	S58~60	S60.7
鹿沼市		小俣処分場	足利市小俣町3006-1	保護マット+ポリシート+不 織布+ゴムシート+保護 マット	凝集沈澱生物処理(脱窒あ り),砂ろ過,消毒,活性炭処理, キレート処理	22,800	253,000	8,102	143,189	H9~10	H11.9
日光市		鹿沼フェニックス	鹿沼市磯町157-14	不織布+ゴムシート+不 織布	凝集沈澱生物処理(脱窒 なし),砂ろ過,消毒,活性炭 処理	27,000	112,000	2,594	50,793	H3~4	H5.4
真岡市		今市クリーンセンター 一般廃棄物最終処分場	日光市町谷809-2	塩ビシート	凝集沈澱生物処理(脱窒 なし),消毒	6,680	65,900	1,364	3,569	H元~2	H2.4
那須塩原市		環境保全センター	真岡市南高岡580-3	ゴムシート	凝集沈澱生物処理(脱窒 なし),砂ろ過,消毒,活性炭 処理	11,200	83,550	2,024	28,482	H2~3	H4.4
壬生町		環境センター	那須塩原市西岩崎331-1	ゴムシート+不織布+粘 着層+ゴムシート+不織 布	凝集沈澱,砂ろ過,消毒,活 性炭処理,キレート処理,下 水道放流	16,240	92,704	2,046	34,567	H5~6	H7.2
那須広域	大田原市 那須町 旧西那須野町 旧塩原町	黒羽グリーンオアシス	壬生町大字下稲葉2585-1	不織布+ゴムシート+不織 布	凝集沈澱生物処理(脱窒あ り),砂ろ過,消毒,活性炭 処理,キレート処理	15,600	42,500	995	25,358	H6~7	H8.3
芳賀郡中部	益子町 市貝町 芳賀町 茂木町	一般廃棄物最終処分場	益子町大字七井3999	不織布+ポリシート+不 織布+中間層+不織 布+ポリシート+不織布	凝集沈澱生物処理(脱窒 あり),砂ろ過,消毒,活性炭 処理,キレート処理	2,420	10,930	0	終了	H5	H6.4
計		環境整備センター	茂木町大字青梅392-2	塩ビシート+ゴムシート+ 不織布	凝集沈澱生物処理(脱窒 あり),砂ろ過,活性炭処理	5,650	20,820	1,719	4,147	H4~5	H5.12
		12施設				229,776	1,822,108	38,486	587,360		

※ 埋立実績には覆土を含む。

表一11 資源化の状況 (平成22年度)

市町	紙類(紙パック、紙製容器包装を除く)	紙バック	紙製容器包装	金属類	ガラス類	ペットボトル	白色トレイ	容器包装(白色トレイを除く)	プラスチック類(白色トレイ、容器包装、プラスチックを除く)	布類	肥料	溶融スラッグ	固形燃料(RDF、RPF)	焼却灰・灰のモルタル原料化	廃食用油	その他	合計	左の内の内訳		
																		直接資源化	施設処理に伴う資源化	集団回収
宇都宮市	21,614	156	0	4,271	1,602	1,443	13	3,161	0	2,011	0	1,184	0	0	0	510	35,965	0	24,622	11,343
足利市	6,453	10	0	1,312	1,186	437	0	0	0	241	0	0	0	0	0	2	9,641	2,573	2,815	4,253
栃木市	4,885	39	0	1,357	1,265	401	13	0	0	0	0	2,071	0	0	0	0	10,031	3,608	5,191	1,232
佐野市	3,369	11	0	903	763	295	2	0	1	141	0	552	0	0	0	40	6,077	1,267	2,486	2,324
鹿沼市	3,789	14	110	891	573	285	5	620	0	167	0	0	0	0	0	1	6,455	1,935	2,310	2,210
日光市	3,391	6	0	896	658	242	0	0	0	0	0	976	0	0	0	0	6,169	2,918	2,751	500
小山市	4,214	17	0	494	958	688	0	1,365	1,316	584	0	1,181	0	0	0	39	10,856	3,186	5,964	1,706
真岡市	2,066	9	0	622	509	171	0	0	0	314	0	0	0	0	0	159	3,850	2,452	1,398	0
大田原市	2,027	7	0	259	902	257	1	0	0	0	0	0	0	0	0	43	3,496	2,813	0	683
矢板市	959	0	0	275	328	82	0	0	0	0	0	0	0	0	0	470	2,114	856	1,132	126
那須塩原市	4,734	30	0	632	609	246	0	17	0	0	0	1,054	0	0	1	0	7,323	3,986	2,495	842
さくら市	719	0	0	333	384	93	0	0	0	0	0	0	0	0	0	570	2,099	701	1,371	27
那須烏山市	561	0	0	117	275	87	0	0	0	149	0	0	0	0	0	0	1,189	829	351	9
下野市	2,181	9	148	167	108	94	0	871	0	315	0	211	0	0	0	48	4,152	1,875	1,444	833
上三川町	1,452	9	0	185	58	81	1	196	0	39	0	63	0	0	0	34	2,118	687	581	850
西方町	246	3	0	54	56	15	1	0	0	0	0	82	0	0	0	0	457	151	207	99
益子町	863	0	0	281	238	48	0	0	0	19	0	0	0	0	0	0	1,449	456	251	742
茂木町	343	0	0	107	158	47	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	665	586	79	0
市貝町	214	0	0	83	103	23	0	0	0	22	0	0	0	0	0	0	445	339	106	0
芳賀町	636	0	0	209	155	36	9	72	0	14	120	0	0	0	0	0	1,251	429	355	467
壬生町	1,391	7	50	252	416	181	9	3	0	32	0	0	0	0	0	0	2,341	1,010	464	867
野木町	532	1	0	15	31	23	0	0	0	124	266	47	2,625	0	0	7	3,671	664	3,007	0
岩舟町	582	4	0	149	132	44	1	0	0	0	0	202	0	0	0	0	1,114	91	534	489
塩谷町	331	0	0	102	118	34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	114	699	323	364	12
高根沢町	610	0	0	215	250	69	2	0	0	1	619	0	0	0	8	270	2,044	611	1,420	13
那須町	781	7	0	241	431	58	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,518	1,219	299	0
那珂川町	429	0	0	61	184	46	0	0	0	101	0	0	0	0	0	0	821	613	208	0
合計	69,372	339	308	14,483	12,450	5,526	57	6,305	1,317	4,284	1,005	7,623	2,625	0	9	2,307	128,010	36,178	62,205	29,627

直接資源化：再生業者等に直接搬入されたもの
 集団回収：市民団体等による回収で市町が関与しているもの

表-12 容器包装リサイクル法に基づく分別収集量(平成22年度)

(単位: t)

	無色 ガラス	茶色 ガラス	その他 ガラス	ペット ボトル	紙製容器 (紙パック・段 ボール除く)	プラ製容器 (ペットボトル・ トレイ除く)	白色トレイ	スチール製 容器	アルミ製 容器	飲料用 紙パック	段ボール	合計
宇都宮市	512	703	196	1,495		3,338	14	1,187	562	200	2,889	11,095
足利市	449	520	190	438				414	165	6	854	3,035
栃木市	347	541	127	408		14		306	177	24	607	2,551
佐野市	288	352	103	295			2	186	87	11	225	1,548
鹿沼市	189	282	67	285	112	619	5	264	148	13	568	2,550
日光市	254	357	155	242			0	202	146	6	647	2,010
小山市	133	166	426	533		1,103		182	159	9	675	3,386
真岡市	188	225	34	171	0			120	81	9	299	1,126
大田原市	314	384	134	257	23		1	159	100	7	431	1,811
矢板市	4	3	329	78	0	1	1	202	72	5	146	841
那須塩原市	371	839	224	287			17	188	161	22	650	2,758
さくら市	6	4	349	91	0	1	0	244	81	3	123	902
那須烏山市	90	140	41	86				83	51		143	635
下野市	48	59	127	171		367		78	60	5	417	1,330
上三川町	51	71	30	64		19	0	67	64	10	226	602
西方町	14	22	5	15		1		13	7	2	21	99
茂木町				45			0	15	15		50	125
芳賀町						72	9					81
壬生町	101	105	33	181	26	3	9	196	6	7	235	902
野木町	17	22	55	70				24	21	2	140	350
岩舟町	35	54	14	38		1		33	29	5	99	307
塩谷町	1	1	112	33				75	25	2	54	302
高根沢町	4	3	254	65		1	1	161	53	4	118	662
那須町	133	165	134	58			0	89	38	6	156	780
那珂川町	45	113	26	46			0	54	7	0	113	404
芳賀郡中部			564	96				76	54		94	884
22年度総計	3,594	5,131	3,725	5,548	161	5,538	58	4,618	2,366	358	9,978	41,076
21年度	3,446	5,081	3,845	5,160	165	2,147	47	5,255	2,349	165	9,744	37,404
20年度	3,668	4,991	3,732	5,032	154	2,309	29	6,299	2,407	161	10,301	39,084
19年度	3,843	5,316	4,050	5,091	148	2,422	25	6,689	2,519	190	10,572	40,866
18年度	3,883	5,436	4,245	4,940	141	2,347	23	7,685	2,694	206	12,672	44,271
17年度	3,829	5,432	4,376	4,776	124	2,248	20	8,504	2,746	181	12,307	44,542
16年度	4,169	5,931	4,511	4,742	125	2,032	22	9,039	2,722	212	12,839	46,344

※端数処理のため、内訳と合計が一致しない場合がある。

※芳賀郡中部組合は、芳賀町、市貝町、益子町、茂木町の4町分を収集(その他G→4町、PET・スチール・アルミ・段ボール→茂木町を除く3町)

2 し尿処理の状況

(1) 水洗化の現状

総人口 2,003千人のうち、水洗化人口は1,815千人（90.6%）であり、その内訳は、公共下水道が1,109千人、浄化槽が705千人である。（表－1）

(2) し尿及び浄化槽汚泥処理の現状

収集されたし尿及び浄化槽汚泥の量は 368,188klであり、市町が設置するし尿処理施設で処理されている。その内訳は、し尿 99,129kl、浄化槽汚泥 269,059klである。（表－3）

平成 22 年度末現在における県内のし尿処理施設は14施設で、その処理能力は計1,768kl／日である。（表－4）

また、コミュニティ・プラント（地域し尿処理施設）は1施設で、計画最大汚水量は900m³／日である。（表－5）

(3) し尿処理費用の現状

し尿処理に係る歳出は、建設・改良費が 79 百万円、処理及び維持管理費等が3,623百万円である。

表－1 し尿処理量の推移（浄化槽汚泥を含む）

項目	年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
行政区域内人口	(人)	2,011,364	2,010,994	2,009,782	2,009,946	2,006,880	2,002,734
計画処理区域内人口	(人)	2,011,364	2,010,994	2,009,782	2,009,946	2,006,880	2,002,734
水洗化人口	公共下水道	985,610	1,015,216	1,047,220	1,070,584	1,096,262	1,109,161
		49.0%	50.5%	52.1%	53.3%	54.6%	55.4%
	浄化槽(※)	698,180	682,331	678,144	680,560	678,631	705,941
		34.7%	33.9%	33.7%	33.9%	33.8%	35.2%
	計	1,683,790	1,697,547	1,725,364	1,751,144	1,774,893	1,815,102
		83.7%	84.4%	85.8%	87.1%	88.4%	90.6%
非水洗化人口	(人)	327,574	313,447	284,418	258,802	231,987	187,632
		16.3%	15.6%	14.2%	12.9%	11.6%	9.4%
し尿量(浄化槽汚泥を含む)	(kl/年)	428,687	405,253	403,839	392,281	383,939	368,188
計画収集処理	し尿処理施設	428,679	405,253	403,839	392,281	383,939	368,188
		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	下水道投入	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	計	428,679	405,253	403,839	392,281	383,939	368,188
		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
自家処理量	(kl/年)	8	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※ 浄化槽には、コミュニティプラントを含む。

表一2 人口から見たし尿処理状況 (平成22年度)

(単位:人)

市町 事務組合	水 洗 化 人 口			非水洗化人口					
	総人口 A	公共下水道 コミュニティ・プラント	浄化槽	計 B	B/A (%)	計画収集 C	C/A (%)	自家処理 D	D/A (%)
宇都宮市	506,788	385,598	0	108,855	94.0%	12,335	6.0%	0	0.0%
足利市	154,466	83,296	834	54,097	88.4%	16,239	11.6%	0	0.0%
鹿沼市	102,441	60,276	0	16,647	73.7%	25,518	26.3%	0	0.0%
日光市	91,811	54,962	0	23,508	85.3%	13,341	14.7%	0	0.0%
壬生町	39,696	25,373	0	10,524	76.9%	3,799	23.1%	0	0.0%
那須広域	218,725	100,854	0	82,470	83.8%	35,401	16.2%	0	0.0%
大田原市	73,984	37,434	0	26,474	79.8%	10,076	20.2%	0	0.0%
那須塩原市	117,162	60,439	0	36,535	78.9%	20,188	21.1%	0	0.0%
那須町	27,579	2,981	0	19,461	72.0%	5,137	28.0%	0	0.0%
佐野衛生	143,322	73,380	0	49,218	85.5%	20,724	14.5%	0	0.0%
佐野市	124,794	66,024	0	42,181	84.3%	16,589	15.7%	0	0.0%
岩舟町	18,528	7,356	0	7,037	71.8%	4,135	28.2%	0	0.0%
栃木広域	147,413	64,554	0	69,745	91.1%	13,114	8.9%	0	0.0%
栃木市	140,694	62,542	0	65,885	93.5%	12,267	6.5%	0	0.0%
西方町	6,719	2,012	0	3,860	87.0%	847	13.0%	0	0.0%
芳賀広域	149,010	47,001	0	91,677	93.1%	10,332	6.9%	0	0.0%
真岡市	79,498	38,597	0	37,229	88.3%	3,672	11.7%	0	0.0%
益子町	24,839	2,619	0	19,014	77.4%	3,206	22.6%	0	0.0%
茂木町	15,545	2,684	0	11,762	88.9%	1,099	11.1%	0	0.0%
市貝町	12,465	1,297	0	10,253	85.0%	915	15.0%	0	0.0%
芳賀町	16,663	1,804	0	13,419	85.3%	1,440	14.7%	0	0.0%

市町 事務組合	水 洗 化 人 口				非水洗化人口					
	総人口 A	公共下水道	コミュニティ・プラント	浄化槽	計 B	B/A (%)	計画収集 C	C/A (%)	自家処理 D	D/A (%)
南那須広域	49,429	9,808	0	32,986	42,794	86.6%	6,635	13.4%	0	0.0%
那須烏山市	30,121	5,148	0	20,543	25,691	76.8%	4,430	23.2%		0.0%
那珂川町	19,308	4,660	0	12,443	17,103	72.2%	2,205	27.8%		0.0%
塩谷広域	122,875	34,813	0	69,230	104,043	84.7%	18,832	15.3%	0	0.0%
矢板市	34,998	10,361	0	20,922	31,283	87.5%	3,715	12.5%		0.0%
さくら市	44,200	14,214	0	23,091	37,305	87.1%	6,895	12.9%		0.0%
塩谷町	13,135	0	0	8,760	8,760	64.3%	4,375	35.7%		0.0%
高根沢町	30,542	10,238	0	16,457	26,695	91.8%	3,847	8.2%		0.0%
小山広域	276,758	169,246	0	96,150	265,396	95.9%	11,362	4.1%	0	0.0%
小山市	159,453	91,642	0	61,256	152,898	94.6%	6,555	5.4%		0.0%
下野市	59,654	42,490	0	15,636	58,126	95.2%	1,528	4.8%		0.0%
上三川町	31,670	17,152	0	12,293	29,445	83.8%	2,225	16.2%		0.0%
野木町	25,981	17,962	0	6,965	24,927	95.7%	1,054	4.3%		0.0%
県 計	2,002,734	1,109,161	834	705,107	1,815,102	90.6%	187,632	9.4%	0	0.0%

表一3 計画収集量から見たし尿の処理状況 (平成22年度)

市町 事務組合	自家処理量			計画収集量			左の処理内容						収集形態の割合		
	し尿	浄化槽汚泥	計	し尿	浄化槽汚泥	計	し尿処理施設		下水道投入		その他		直営	委託	許可
							し尿	浄化槽汚泥	し尿	浄化槽汚泥	し尿	浄化槽汚泥			
宇都宮市	0	0	0	10,223	30,350	40,573	10,223	30,350	0	0	0	0	0.0%	28.0%	72.0%
足利市	0	0	0	8,134	25,596	33,730	8,134	25,596	0	0	0	0	24.1%	0.0%	75.9%
鹿沼市	0	0	0	4,992	14,017	19,009	4,992	14,017	0	0	0	0	26.3%	4.2%	69.6%
日光市	0	0	0	5,739	14,615	20,354	5,739	14,615	0	0	0	0	0.0%	28.2%	71.8%
壬生町	0	0	0	1,650	5,751	7,401	1,650	5,751	0	0	0	0	0.0%	0.0%	100.0%
那須広域	0	0	0	16,574	45,546	62,120	16,574	45,546	0	0	0	0	0.0%	0.0%	100.0%
大田市	0	0	0	4,880	15,632	20,512	4,880	15,632	0	0	0	0	0.0%	0.0%	100.0%
那須塩原市	0	0	0	8,968	18,312	27,280	8,968	18,312	0	0	0	0	0.0%	0.0%	100.0%
那須町	0	0	0	2,726	11,602	14,328	2,726	11,602	0	0	0	0	0.0%	0.0%	100.0%
佐野衛生	0	0	0	12,784	22,437	35,221	12,784	22,437	0	0	0	0	0.0%	0.0%	100.0%
佐野市	0	0	0	10,305	19,318	29,623	10,305	19,318	0	0	0	0	0.0%	0.0%	100.0%
岩舟町	0	0	0	2,479	3,119	5,598	2,479	3,119	0	0	0	0	0.0%	0.0%	100.0%
栃木広域	0	0	0	9,031	21,433	30,464	9,031	21,433	0	0	0	0	0.0%	0.0%	100.0%
栃木市	0	0	0	8,772	20,721	29,493	8,772	20,721	0	0	0	0	0.0%	0.0%	100.0%
西方町	0	0	0	259	712	971	259	712	0	0	0	0	0.0%	0.0%	100.0%
芳賀広域	0	0	0	9,240	20,649	29,889	9,240	20,649	0	0	0	0	91.6%	8.4%	0.0%
真岡市	0	0	0	3,284	8,494	11,778	3,284	8,494	0	0	0	0	78.9%	21.1%	0.0%
益子町	0	0	0	2,867	3,319	6,186	2,867	3,319	0	0	0	0	97.8%	2.2%	0.0%
茂木町	0	0	0	983	2,749	3,732	983	2,749	0	0	0	0	93.1%	6.9%	0.0%
市貝町	0	0	0	818	2,551	3,369	818	2,551	0	0	0	0	85.2%	14.8%	0.0%
芳賀町	0	0	0	1,288	3,536	4,824	1,288	3,536	0	0	0	0	85.1%	14.9%	0.0%

(単位:kl/年)

市町 事務組合	自家処理量			計画収集量			左の処理内容						収集形態の割合		
	し尿	浄化槽汚泥	計	し尿	浄化槽汚泥	計	し尿処理施設		下水道投入		その他		直営	委託	許可
							し尿	浄化槽汚泥	し尿	浄化槽汚泥	し尿	浄化槽汚泥			
	し尿	浄化槽汚泥	計	し尿	浄化槽汚泥	計	し尿	浄化槽汚泥	し尿	浄化槽汚泥	し尿	浄化槽汚泥	直営	委託	許可
南須広域	0	0	0	3,857	13,235	17,092	3,857	13,235	0	0	0	0	0.0%	0.0%	100.0%
須山	0	0	0	2,102	8,483	10,585	2,102	8,483	0	0	0	0	0.0%	0.0%	100.0%
那珂川町	0	0	0	1,755	4,752	6,507	1,755	4,752	0	0	0	0	0.0%	0.0%	100.0%
塩谷広域	0	0	0	6,450	25,838	32,288	6,450	25,838	0	0	0	0	0.0%	0.0%	100.0%
矢板市	0	0	0	2,326	5,706	8,032	2,326	5,706	0	0	0	0	0.0%	0.0%	100.0%
さくら市	0	0	0	1,942	9,685	11,627	1,942	9,685	0	0	0	0	0.0%	0.0%	100.0%
塩谷町	0	0	0	1,245	3,953	5,198	1,245	3,953	0	0	0	0	0.0%	0.0%	100.0%
高根沢町	0	0	0	937	6,494	7,431	937	6,494	0	0	0	0	0.0%	0.0%	100.0%
小山広域	0	0	0	10,455	29,592	40,047	10,455	29,592	0	0	0	0	0.0%	0.0%	100.0%
小山市	0	0	0	7,069	12,821	19,890	7,069	12,821	0	0	0	0	0.0%	0.0%	100.0%
下野市	0	0	0	1,564	6,517	8,081	1,564	6,517	0	0	0	0	0.0%	0.0%	100.0%
上三川町	0	0	0	807	6,819	7,626	807	6,819	0	0	0	0	0.0%	0.0%	100.0%
野木町	0	0	0	1,015	3,435	4,450	1,015	3,435	0	0	0	0	0.0%	0.0%	100.0%
県計	0	0	0	99,129	269,059	368,188	99,129	269,059	0	0	0	0	10.6%	6.0%	83.5%

表一４ し尿処理施設の状況(市町・事務組合)

(平成23年3月31日現在)

市町 事務組合	構成市町名	施設名	施設の所在地	処理能力 (kl/日)	処理方式 (高度処理設備)	建設年度	使用開始 始年月	処理実績(22年度)					備考		
								年間処理量		最終 処分量 (t/年)	再生利用量				
								し尿 (kl/年)	浄化槽汚泥 (kl/年)		有機性廃棄物 (kl/年)	脱水汚泥 等の発生 量 (t/年)		堆肥化 (t/年)	その他 (t/年)
宇都宮市		東横田清掃工場	宇都宮市東横田町136	280	標準脱窒素(凝集沈殿、オゾン酸化、砂ろ過、活性炭吸着)	S57～59	S59.10	10,223	30,350		1,972	57			
足利市		東部クリーンセンター	足利市山川町85-2	175	標準脱窒素(オゾン酸化、砂ろ過、活性炭吸着)	H2～4	H5.3	8,134	25,596		1,547	64	532		
鹿沼市		環境クリーンセンター	鹿沼市上殿町673-1	89	高負荷(凝集沈殿、砂ろ過、活性炭吸着)	H6～9	H9.3	7,658	9,549		694				
日光市		環境センター	日光市町谷町1801-2	82	高負荷(砂ろ過、活性炭吸着)	H2～4	H5.10	6,226	14,615		954	4	744		
壬生町		クリーンセンター	壬生町大字壬生甲1955-3	36	高負荷(凝集沈殿、オゾン酸化、砂ろ過、活性炭吸着)	S63～H元	H元.3	1,650	5,751		378		378		
那須広域	大田原市 那須塩原市 那須町	第1衛生センター	大田原市町島252-3	60	高負荷(砂ろ過、活性炭吸着)	S61～62	S63.3	5,832	12,950		934	52			
		第2衛生センター	那須塩原市越堀659-2	150	標準脱窒素(凝集沈殿、オゾン酸化、砂ろ過、活性炭吸着)	S54～56	S56.9	10,742	32,596		1,996	112			
佐野衛生	佐野市 岩舟町	衛生センター	佐野市植下町2550	220	標準脱窒素(加圧浮上、オゾン酸化、砂ろ過)	S57～59	S60.3	15,788	26,427		948	10	20	108	
栃木広域	栃木市 西方町	衛生センター	栃木市城内町2-61-5	50	高負荷(凝集沈殿、オゾン酸化、砂ろ過)	S58～59	S60.4	3,051	3,386				1,708		
				75	高負荷(凝集沈殿、砂ろ過、活性炭吸着)	H5～7	H7.12	4,526	17,593		1,708				
芳賀広域	真岡市 益子町 茂木町 市貝町 芳賀町	第二環境クリーンセンター	真岡市三谷780	90	標準脱窒素(加圧浮上、オゾン酸化、砂ろ過)	S55～56	S57.4	3,284	8,494		186		37	149	
		第一環境クリーンセンター	益子町七井2430	90	標準脱窒素(凝集沈殿、オゾン酸化、砂ろ過)	S59～61	S60.11	5,956	12,155		685	112	469		
南那須広域	那須烏山市 那珂川町	保健衛生センター	那須烏山市大桶444	70	標準脱窒素(加圧浮上、オゾン酸化、砂ろ過、活性炭吸着)	S58～60	S60.8	3,857	13,236		1,095	6	195		

市町 事務組合	構成市町名	施設名	施設の所在地	処理能力 (kl/日)	処理方式 (高度処理設備)	建設年度	使用開始年月	処理実績(22年度)					備考	
								年間処理量		脱水汚泥等の発生量 (t/年)	最終処分量 (t/年)	再生利用量		
								し尿 (kl/年)	浄化槽汚泥 (kl/年)			有機性廃棄物 (kl/年)		堆肥化 (t/年)
塩谷広域	矢板市 さくら市 塩谷町 高根沢町	しおやクリーンセンター	矢板市安沢3622-1	110	高負荷脱窒素(凝集沈殿、オゾン酸化、砂ろ過、活性炭吸着)	H8~10	H10.12	6,450	25,462	1,933	91			
小山広域	小山市 下野市 上三川町 野木町	クリーンセンター	小山市大字塩沢604	191	高負荷脱窒素(凝集沈殿、活性炭吸着)	H13~15	H16.4	10,536	33,238	1,771		351		
計		14施設		1,768				103,913	271,398	16,801	508	4,434	257	

※ 最終処分量、再生利用量は、脱水汚泥等を中間処理した後の量です。(実際の埋立量、堆肥製造量等)

表-5 コミュニティプラントの状況

(平成23年3月31日現在)

市町 事務組合	施設名	施設の所在地	処理方式	計画最大 汚水量 (m ³ /日)	建設年度	使用開始年月	処理実績(22年度)				備考			
							処理量 (t/年)	脱水汚泥等の発生量 (t/年)	汚泥の処理状況					
									し尿処理施設 (t/年)	堆肥化 (t/年)		その他 (t/年)		
足利市	堀里水処理センター	足利市堀込町1001-63	長時間ばっ気	900	H6~7	H8.4	108,983	374	374					
計	1施設			900			108,983	374	374	0	0			

3 その他

(1) 家電4品目及び家庭用パソコンの処理状況

ア 行政回収台数(自治体が回収した台数で、不法投棄物の回収は除く)

① 廃家電 (調査期間:平成22年4月～平成23年3月) (単位:台)

エアコン	ブラウン管 テレビ	液晶・ プラズマテレビ	洗濯機・衣類乾燥機	冷蔵庫・冷凍庫	計
30	898	9	208	467	1,612

② 廃パソコン (調査期間:平成22年4月～平成23年3月) (単位:台)

デスクトップ型パソコン	ノートブック型パソコン	CRTディスプレイ	液晶ディスプレイ	計
0	0	0	0	0

※1 家電4品目について

- ・ 家電4品目とは、家電リサイクル法の対象となるエアコン、ブラウン管テレビ及び液晶テレビ・プラズマテレビ、洗濯機・衣類乾燥機、冷蔵庫・冷凍庫をいいます。

※2 家庭用パソコンについて

- ・ 平成15年10月1日から「資源有効利用促進法」に基づき、家庭の使用済みパソコンの回収・再資源化が始まりました。対象となる機器は、デスクトップ型パソコン(本体)・ノートブック型パソコン・CRTディスプレイ・液晶ディスプレイです。

イ 不法投棄台数(自治体が回収した台数で、通報のみ、現場確認のみは除く)

① 廃家電 (調査期間:平成22年4月～平成23年3月) (単位:台)

エアコン	ブラウン管 テレビ	液晶・ プラズマテレビ	洗濯機・衣類乾燥機	冷蔵庫・冷凍庫	計
25	2,175	9	426	565	3,200

② 廃パソコン (調査期間:平成22年4月～平成23年3月) (単位:台)

デスクトップ型パソコン	ノートブック型パソコン	CRTディスプレイ	液晶ディスプレイ	計
56	16	41	10	123

(2) 生活系ごみの有料化の実施状況

平成23年3月31日現在

市町名	有料化 導入済	指定袋制 導入済	詳 細
宇都宮市			
足利市	○		有料指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚15円・容量20ℓ1枚10円・容量10ℓ1枚7円
栃木市		○	指定袋…可燃ごみ→大10枚80円・中10枚63円・小10枚59円 ※卸単価
佐野市			
鹿沼市	○		有料指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚30円・容量20ℓ1枚15円・容量10ℓ1枚7.5円
日光市			
小山市			
真岡市			
大田原市		○	指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚20円・容量30ℓ1枚17円
矢板市	○		有料指定袋…可燃ごみ→容量40ℓ1枚40円・容量30ℓ1枚30円
那須塩原市	○		有料指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚50円・容量30ℓ1枚30円・容量20ℓ1枚20円
さくら市	○		有料指定袋…可燃ごみ→容量40ℓ1枚40円・容量30ℓ1枚30円
那須烏山市		○	指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚20円・容量30ℓ1枚13円
下野市			
上三川町			
西方町		○	指定袋…可燃ごみ→大10枚80円・中10枚63円・小10枚59円 ※卸単価
益子町	○		有料指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚50円・容量30ℓ1枚30円
茂木町	○		有料指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚50円・容量30ℓ1枚30円
市貝町	○		有料指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚50円・容量30ℓ1枚30円
芳賀町	○		有料指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚50円
壬生町			
野木町		△	指定袋…生ごみのみ→大1枚15円・小1枚10円
岩舟町		○	指定袋…可燃ごみ→大10枚80円・中10枚63円・小10枚59円 ※卸単価
塩谷町	○		有料指定袋…可燃ごみ→容量40ℓ1枚40円・容量30ℓ1枚30円
高根沢町	○		有料指定袋…可燃ごみ→容量40ℓ1枚40円・容量30ℓ1枚30円
那須町			
那珂川町		○	指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚20円・容量30ℓ1枚13円
合 計	11	7	

※可燃ごみの実施状況

第2 産業廃棄物

近年における経済活動の進展、生活様式の多様化、物質的豊かさの増大等に伴い、排出される産業廃棄物の量は膨大なものとなり、かつ、その質においても多様化している。一方、本県には管理型最終処分場が設置されていないため、管理型品目についてはその処理を他県に依存している。

このような状況を踏まえ、平成13年度（平成17年度改訂）に策定した「栃木県廃棄物処理計画」においては、排出の抑制、再資源化、減量化、適正処理を徹底するとともに、県民の理解と協力を得ながら、中間処理施設、最終処分場の安定的な確保を図るための施策を推進することとしている。（なお、平成23年3月に、平成23年度から平成27年度を計画期間とする新たな「栃木県廃棄物処理計画」を策定したところである。）

特に、産業廃棄物は排出事業者自らが処理することを原則としていることから、その処理を処理業者に委託する場合においても、排出事業者が最終処分まで適正に処理されるよう責任を持つことが重要である。また、処理業者に対しても、適正処理の一層の徹底を図るよう指導することが重要となっている。

1 産業廃棄物に関する現状

(1) 処理処分の状況

① 栃木県の産業廃棄物の排出・処理の状況（推計量）（表1～6、図1、グラフ1～3）

平成22年度における県内の産業廃棄物排出量は約819万トンと推計される。

また、農業、鉱業を除いた産業廃棄物の排出量約383万トンのうち、中間処理による減量化量は約188万トン、再生利用量は約188万トン、最終処分量は約8万トンと推計される。

処理計画の進捗状況は、次表のとおり、最終処分は目標を達成しているが、排出量の目標達成には約9%の減量が必要であり、また、再生利用率の目標達成には約6%の増加が必要である。

栃木県廃棄物処理計画の進捗状況

	目標（H22年度）	推計値（H22年度）	備考
排出量	3,501千t	3,833千t	約9%の減量が必要
再生利用率（量）	55%（1,926千t）	49%（1,875千t）	再生利用率約6%の増加が必要
最終処分量（量）	3%（105千t）	2%（76千t）	

② 栃木県の産業廃棄物処理業者の処理実績（表7、8、グラフ4～9）

[産業廃棄物処分業者実績]

県内の中間処理業者が処理した産業廃棄物は約366万トンである。その内訳は、県内の事業者からの受託量が約196万トン、県外の事業者からの受託量が約169万トンとなっている。

県内の最終処分業者が処理した産業廃棄物は約26万トン。その内訳は、県内の事業者からの受託量が約13万トン、県外の事業者からの受託量が約13万トンとなっている。

中間処理、最終処分ともに埼玉県、東京都、神奈川県等の首都圏からの搬入が多い。

[産業廃棄物収集運搬業者実績]

産業廃棄物収集運搬業者によって県外から搬入された産業廃棄物は約141万トン（中間処理目的約133万トン、最終処分目的約8万トン）、一方、県外に搬出された産業廃棄物は約59万トン（中間処理目的約50万トン、最終処分目的約9万トン）である。

○産業廃棄物の排出・処理推計量（平成22年度）

表 1 年度別種類別排出推計量

（単位：千t・%）

	18年度		19年度		20年度		21年度		22年度	
		割合		割合		割合		割合		割合
汚泥	3,744	41.3	3,682	40.7	3,622	40.1	3,426	39.9	3,110	38.0
動物のふん尿	2,981	32.9	2,984	33.0	2,965	32.8	2,910	33.9	2,885	35.2
がれき類	1,105	12.2	1,120	12.4	912	10.1	853	9.9	777	9.5
鉱さい	344	3.8	356	3.9	391	4.3	256	3.0	324	4.0
ガラス陶磁器くず	86	0.9	97	1.1	199	2.2	185	2.2	165	2.0
木くず	85	0.9	87	1.0	177	2.0	172	2.0	153	1.9
金属くず	189	2.1	182	2.0	161	1.8	147	1.7	158	1.9
廃プラスチック類	119	1.3	120	1.3	120	1.3	104	1.2	108	1.3
その他	405	4.5	409	4.5	490	5.4	533	6.2	508	6.2
合 計	9,058	100.0	9,037	100.0	9,037	100.0	8,586	100.0	8,188	100.0
()内は前年比	(100.9%)		(99.8%)		(100.0%)		(95.0%)		(95.4%)	

表 2 年度別業種別排出推計量

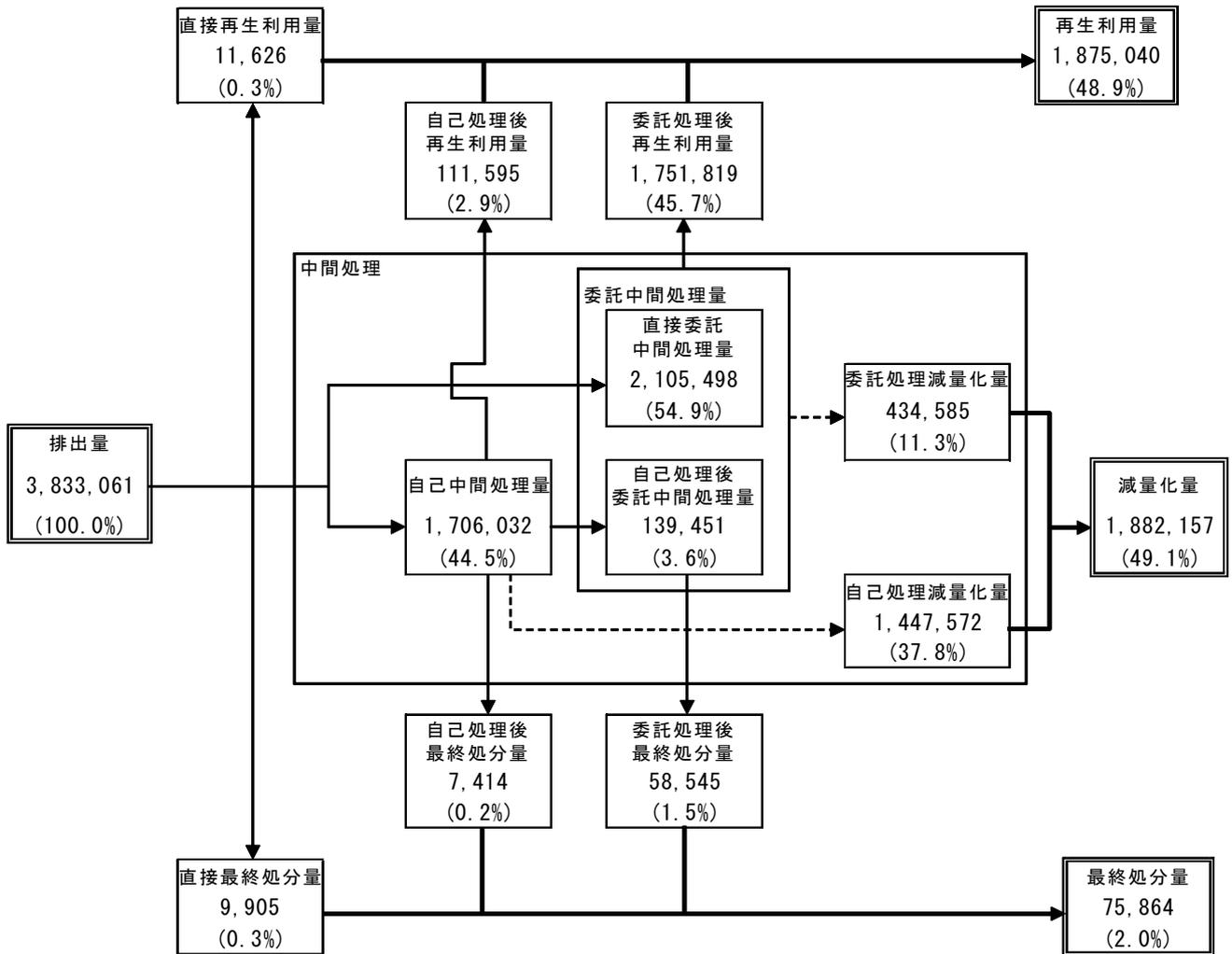
（単位：千t・%）

	18年度		19年度		20年度		21年度		22年度		
		割合		割合		割合		割合		割合	
農業	2,988	33.0	2,991	33.1	2,971	32.9	2,916	34.0	2,892	35.3	
鉱業	2,055	22.7	1,907	21.1	1,858	20.6	1,744	20.3	1,463	17.9	
小 計	製造業	1,495	16.5	1,493	16.5	1,676	18.5	1,579	18.4	1,663	20.3
	建設業	1,228	13.6	1,247	13.8	1,161	12.8	1,062	12.4	953	11.6
	電気・ガス 水道業	1,106	12.2	1,208	13.4	1,192	13.2	1,087	12.7	1,029	12.6
	その他	186	2.1	191	2.1	179	2.0	198	2.3	188	2.3
小 計	4,014	44.3	4,139	45.8	4,208	46.6	3,926	45.7	3,833	46.8	
合 計	9,058	100.0	9,037	100.0	9,037	100.0	8,586	100.0	8,188	100.0	

1. 平成18年度及び19年度の推計量は平成16年度の実態調査及び多量排出事業者の当該年度の実績値に基づく推計量である。
2. 平成20年度の推計量は平成21年度に実施した実態調査に基づく推計量である。
3. 平成21年度及び平成22年度の推計量は平成21年度の実態調査及び多量排出事業者の当該年度の実績値に基づく推計量である。
4. 各項目で四捨五入しているため、合計と内訳が一部一致しないことがある。

図 1 県内の産業廃棄物の処理、処分及び再生利用状況フロー（農業・鉱業に係るものを除く）

（単位：トン）



()内は排出量に対する割合

表 3 産業廃棄物の種類別処理状況（農業・鉱業に係るものを除く）

（単位：千t・%）

	再生利用量		減量化量		最終処分量		排出量
		割合		割合		割合	
汚泥	82 (91)	4.9 (5.4)	1,553 (1,583)	94.2 (93.8)	15 (13)	0.9 (0.8)	1,649 (1,687)
がれき類	761 (826)	97.9 (97.1)	4 (1)	0.5 (0.1)	12 (24)	1.6 (2.8)	777 (850)
鉱さい	322 (255)	99.7 (99.9)	0 (0)	0.0 (0.0)	1 (0)	0.3 (0.1)	323 (255)
ガラス陶磁器くず	154 (172)	93.3 (93.4)	1 (1)	0.4 (0.3)	10 (12)	6.2 (6.3)	165 (185)
木くず	90 (99)	58.8 (57.9)	60 (69)	39.2 (40.1)	3 (3)	2.0 (2.0)	153 (172)
金属くず	155 (141)	98.2 (95.9)	1 (1)	0.7 (1.0)	2 (5)	1.1 (3.1)	158 (147)
廃プラスチック類	48 (44)	46.2 (43.5)	43 (41)	40.7 (40.8)	14 (16)	13.2 (15.7)	105 (101)
その他	263 (270)	52.3 (51.0)	222 (230)	44.0 (43.5)	19 (29)	3.8 (5.5)	504 (529)
合計	1,875 (1,898)	48.9 (48.4)	1,882 (1,926)	49.1 (49.0)	76 (102)	2.0 (2.6)	3,833 (3,926)

1. () 内は前年度の値
2. 各項目で四捨五入しているため、合計と内訳が一部一致しないことがある。

グラフ 1 産業廃棄物の種類別処理状況（農業・鉱業に係るものを除く）

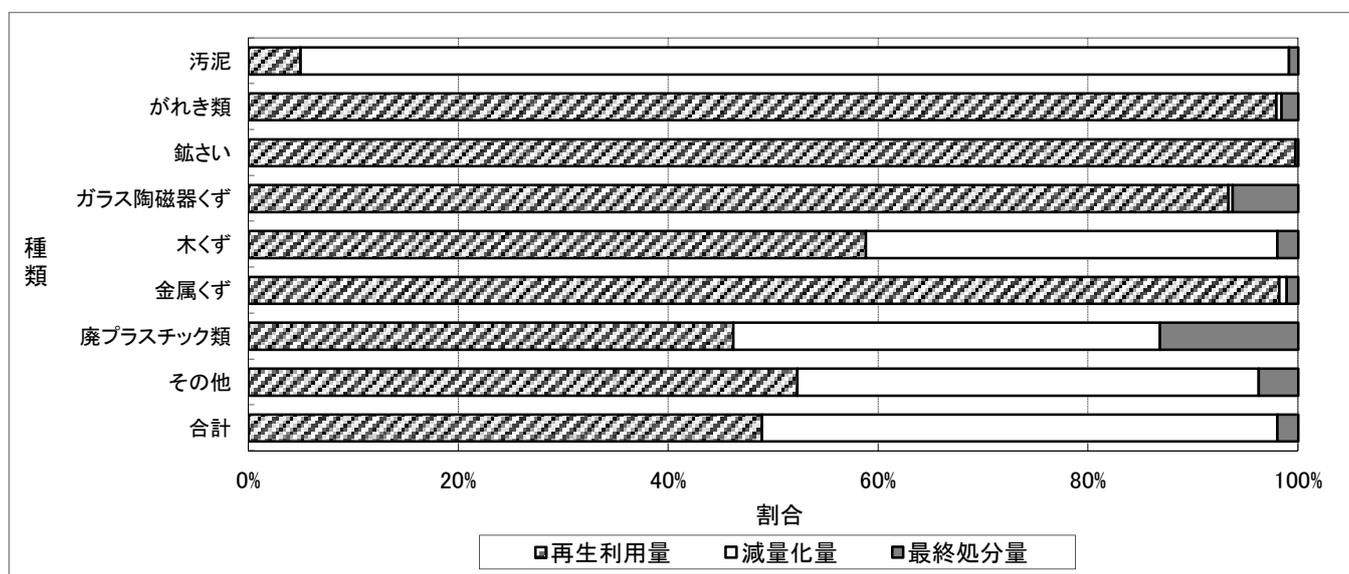


表 4 産業廃棄物の年度別処理状況（農業・鉱業に係るものを除く）

（単位：千t・%）

	再生利用量		減量化量		最終処分量		排出量
		割合		割合		割合	
18年度	2,150	53.6	1,761	43.9	102	2.5	4,014
19年度	2,170	52.4	1,848	44.6	121	2.9	4,139
20年度	2,142	50.9	1,957	46.5	109	2.6	4,208
21年度	1,898	48.4	1,926	49.0	102	2.6	3,926
22年度	1,875	48.9	1,882	49.1	76	2.0	3,833

実態調査及び多量排出事業者の実績値に基づく集計である。

表 5 産業廃棄物の処理状況 —中間処理—

（単位：千t・%）

処理区分	自社処理		委託（県内）		委託（県外）		合 計
		構成比		構成比		構成比	
脱水	1,370	95.9	14	0.9	45	3.2	1,429
破砕	138	10.6	845	64.4	328	25.0	1,311
焼却	59	17.0	117	33.9	169	49.1	345
切断	1	1.0	75	92.3	5	6.7	81
焼成	0	0.0	23	20.9	88	79.1	112
堆肥化	7	9.4	53	76.4	10	14.1	70
中和	19	30.3	14	22.5	29	47.1	62
油水分離	12	25.6	24	48.1	13	26.3	49
乾燥	36	66.9	15	28.0	3	5.1	54
金属（鉄）回収	3	24.3	9	67.5	1	8.2	13
コンクリート固化	0	0.2	9	53.9	8	45.8	17
非鉄金属回収	2	56.1	0	2.7	2	41.2	4
その他	59	18.3	178	55.1	86	26.6	323
合 計	1,706	44.1	1,376	35.6	787	20.3	3,869

1. 自動車リサイクル法に基づく廃自動車は含まれていない。
2. 各項目で四捨五入しているため、合計と内訳が一部一致しないことがある。

【県内排出産業廃棄物の最終処分（推計）の状況】

県内の事業所などから排出された廃棄物で、安定型最終処分場で処理された廃棄物5万5千トンのうち、4万1千トン（74.5%）が県内の処分場で、1万4千トン（25.5%）が県外の処分場で処理されている。

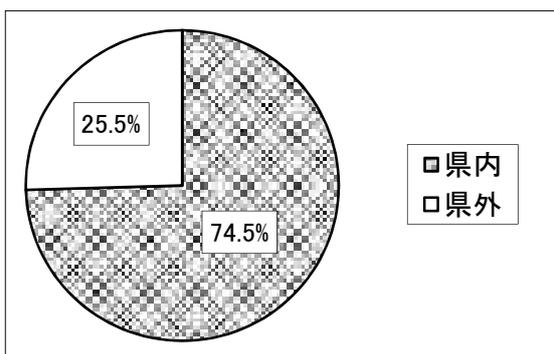
管理型最終処分場で処理された廃棄物は、2万1千トンで、全量が県外の処分場で処理されている。県外の安定型最終処分場で処理された1万4千トンと合わせると、3万5千トン（46.1%）が県外で処理されていることになる。

表 6 県内排出産業廃棄物の処理状況 -最終処分-

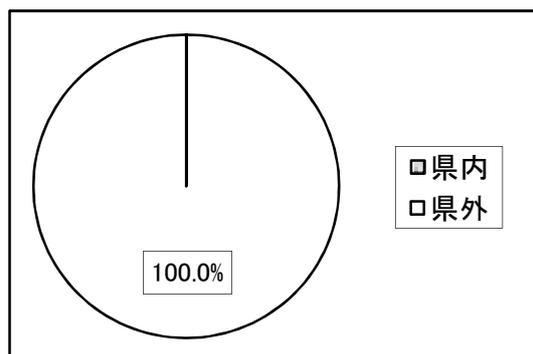
(単位:千t・%)

	県内		県外		合計
		構成比		構成比	
安定型	41	74.5	14	25.5	55
管理型	—	—	21	100.0	21
合計	41	53.9	35	46.1	76

グラフ 2 最終処分状況 -安定型-



グラフ 3 最終処分状況 -管理型-



○産業廃棄物処理業者の処理実績（平成 22 年度）

表 7 処分業者の排出地域別処理実績

(単位:千t・%)

	県内排出		県外排出		合計
		割合		割合	
中間処理業者	1,964	53.7	1,691	46.3	3,655
最終処分業者	133	51.6	125	48.4	258

1. 本表数値は産業廃棄物処理業者の実績報告に基づく。
2. 各項目で四捨五入しているため、合計と内訳が一部一致しないことがある。
3. 表 6 とは集計方法が異なるので、内訳の数字が一致しないことがある。

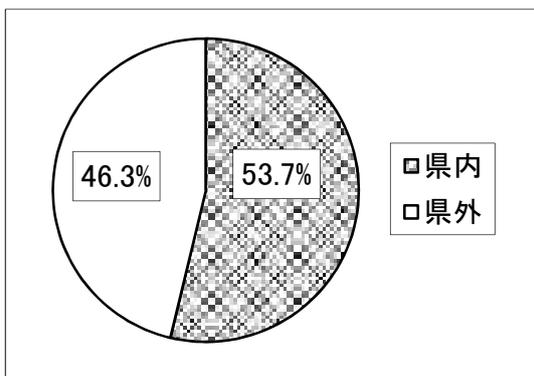
【県内の中間処分業者の処理実績】

県内の中間処分業者の処理量は、約 366 万トンとなっており、県内で排出されたものが約 196 万トン（53.7%）、県外で排出されたものが約 169 万トン（46.3%）となっている。

【県内の最終処分業者の処理実績】

県内の最終処分業者の処理量は、約 26 万トンとなっており、県内で排出されたものが約 13 万トン（51.6%）、県外で排出されたものが約 13 万トン（48.4%）となっている。

グラフ 4 排出地域別中間処理実績



グラフ 5 排出地域別最終処分実績

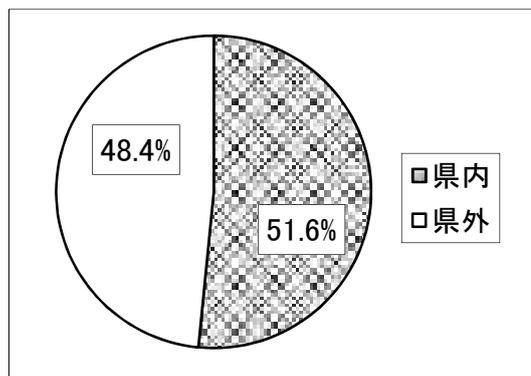


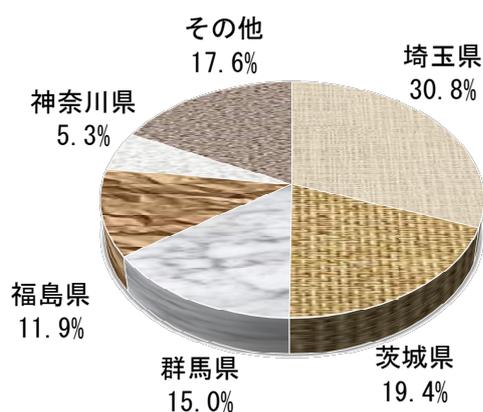
表 8 収集運搬業者の運搬地域別処理実績

(単位:千トン)

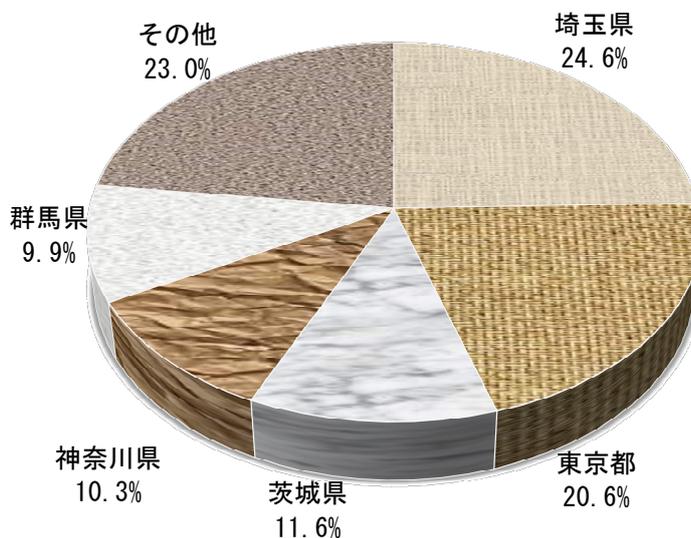
	県内→県内	県内→県外	県外→県内	合計
中間処理目的	1,235	504	1,331	3,070
最終処分目的	63	85	83	230
合計	1,298	589	1,413	

1. 本表数値は産業廃棄物処理業者の実績報告に基づく。
2. 各項目で四捨五入しているため、合計は内訳と一致しないことがある。

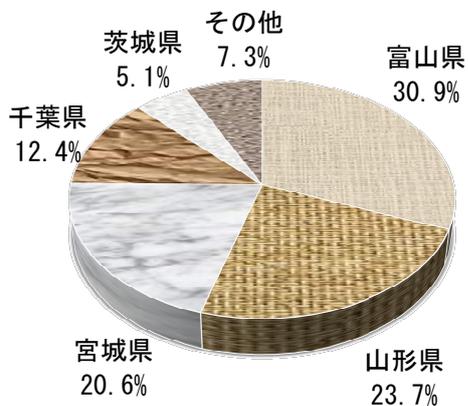
グラフ 6 産業廃棄物収集運搬業者により県外に搬出された産業廃棄物の地域別状況 (中間処理目的)



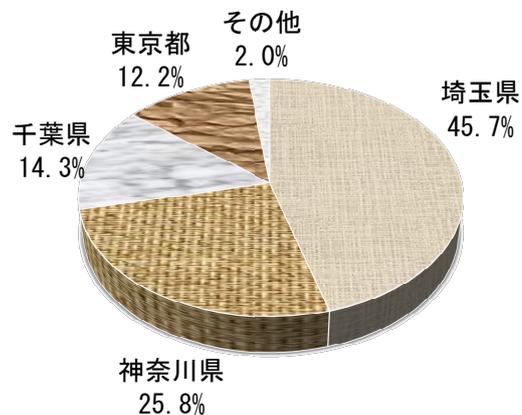
グラフ 7 産業廃棄物収集運搬業者により県内に搬入された産業廃棄物の地域別状況 (中間処理目的)



グラフ 8 産業廃棄物収集運搬業者により県外に搬出された産業廃棄物の地域別状況 (最終処分目的)



グラフ 9 産業廃棄物収集運搬業者により県内に搬入された産業廃棄物の地域別状況 (最終処分目的)



(2) 産業廃棄物処理施設の設置状況について

中間処理施設は452施設あり、事業者が設置しているものが31施設、処理業者が設置しているものが421施設である。事業者が設置しているのは、脱水（乾燥）施設13施設（765 t／日）、焼却施設9施設（172 t／日）が多い。処理業者は破碎（切断）施設264施設（64,015 t／日）、圧縮・減容施設34施設（3,392 t／日）、焼却施設22施設（579 t／日）などとなっている。

安定型最終処分場は平成22年度末現在、残余容量があるものは14施設である。処理業者の報告等によれば残余容量は約212万m³であり、平成21年度末の約241万m³より約29万m³減少した。

なお、産業廃棄物処理施設等の設置にあたっては、「栃木県廃棄物処理に関する指導要綱」及び廃棄物処理施設等協議会において技術的な審査及び関係法令の調整を行っている。

また、特に令7施設のうち最終処分場及び焼却施設については、告示縦覧、市町村長の意見聴取、生活環境保全に関し専門的知識を有する者の意見聴取を行っている。

○産業廃棄物処理施設の設置状況（平成23年3月31日現在）

表1 中間処理施設の設置状況

（単位：トン/日）

	事業者		処理業者		合計	
	施設数	処理能力	施設数	処理能力	施設数	処理能力
焼却	9	172	22	579	31	751
熔融・焼成	-	-	17	4,760	17	4,760
脱水・乾燥	13	765	7	868	20	1,632
油水分離・ろ過	1	32	6	959	7	991
中和	1	265	7	1,536	8	1,801
破碎・切断	7	684	264	64,015	271	64,698
堆肥化	-	-	24	1,637	24	1,637
固形化	-	-	5	492	5	492
圧縮・減容	-	-	34	3,392	34	3,392
その他	-	-	35	4,498	35	4,498
合計	31	1,918	421	82,735	452	84,653

1. 事業者の施設数は廃棄物処理法の許可対象施設の数、処理業者の施設数は許可対象外の施設数を含む。
2. 各項目で四捨五入しているため、合計と内訳が一部一致しないことがある。
3. 宇都宮市が所管する施設も含む。

表2 安定型最終処分場の稼働状況（単位：千m³）

	施設数	残余容量
平成13年	28	2,261
14年	28	2,334
15年	26	2,016
16年	19	1,416
17年	21	3,285
18年	16	3,122
19年	15	2,854
20年	15	2,585
21年	15	2,410
22年	14	2,118

宇都宮市が所管する施設も含む。

(3) 産業廃棄物処理業の状況、産業廃棄物処理業等に係る申請の状況について

産業廃棄物処理業の許可は、産業廃棄物収集運搬業、産業廃棄物処分業、特別管理産業廃棄物収集運搬業、特別管理産業廃棄物処分業の4種類に区分されている。

① 産業廃棄物処理業の状況

平成23年3月末現在、栃木県知事の産業廃棄物収集運搬業の許可を有する者は、4,062業者で、そのうち1,631業者は、県内に主たる事務所を有する業者である。

また、栃木県内で産業廃棄物処分業のうち、中間処理の許可を有する者は201業者、最終処分の許可を有する者は13業者である。

② 産業廃棄物処理業等の申請状況

平成22年度に廃棄物処理法に基づく処理業等の申請は860件あり、その内812件は収集運搬業に係るものである。

表1 産業廃棄物処理業者の許可状況 (平成23年3月31日現在)

		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	
産業廃棄物 収集運搬業		3,211	3,473	3,671	3,904	4,062	
	県内	1,891	1,403	1,494	1,576	1,631	
	県外	1,320	2,070	2,177	2,328	2,431	
産業廃棄物 処分業	県	192	166	195	192	186	
		宇都宮市	33	32	32	32	28
	中間処理	県	177	149	179	180	174
		宇都宮市	32	31	31	31	27
	最終処分	県	15	17	16	12	12
		宇都宮市	1	1	1	1	1
	特別管理 産業廃棄物 収集運搬業		360	396	405	437	441
		県内	93	71	64	70	73
県外		267	325	341	367	368	
特別管理 産業廃棄物 処分業	県	5	5	4	4	4	
		宇都宮市	1	1	1	1	1
	中間処理	県	5	5	4	4	4
		宇都宮市	1	1	1	1	1
	最終処分	県	—	—	—	—	—
		宇都宮市	—	—	—	—	—

1. 収集運搬業については、県許可業者と宇都宮市許可業者のほとんどが重複していることから、県許可業者数のみを計上した。
2. 処分業については、県許可業者と宇都宮市許可業者数を計上した。
3. 「県内」とは、主たる事務所が県内にある処理業者をいい、それ以外を「県外」という。

表2 産業廃棄物処理業等申請件数状況

項 目	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
一般廃棄物処理施設設置許可申請	2	2	4	2
一般廃棄物処理施設の変更許可申請	1	2	1	2
一般廃棄物処理施設の譲受け等許可申請	-	-	-	-
一般廃棄物処理施設の設置法人合併又は分割認可申請	-	-	-	-
産業廃棄物収集運搬業許可申請	297	270	245	200
産業廃棄物収集運搬業許可更新申請	421	427	584	459
産業廃棄物処分業許可申請	11	4	10	3
産業廃棄物処分業許可更新申請	23	27	28	30
産業廃棄物収集運搬業の変更許可申請	74	63	73	76
産業廃棄物処分業の変更許可申請	8	2	6	3
特別管理産業廃棄物収集運搬業許可申請	39	19	32	14
特別管理産業廃棄物収集運搬業許可更新申請	43	122	39	50
特別管理産業廃棄物処分業許可申請	-	1	-	-
特別管理産業廃棄物処分業許可更新申請	-	4	-	1
特別管理産業廃棄物収集運搬業の変更許可申請	10	11	11	13
特別管理産業廃棄物処分業の変更許可申請	-	1	-	-
産業廃棄物処理施設設置許可申請	10	10	8	7
産業廃棄物処理施設の変更許可申請	3	3	5	-
産業廃棄物処理施設の譲受け等許可申請	1	2	1	-
産業廃棄物処理施設の設置法人合併又は分割認可申請	1	-	1	-
廃棄物再生事業者登録申請	2	2	3	-
小 計	946	972	1,051	860
県外産業廃棄物搬入事前協議	432	245	285	184
合 計	1,378	1,217	1,336	1,044

(4) 多量排出事業者の状況について

前年度に産業廃棄物の発生量1,000トン、特別管理産業廃棄物の発生量50トンの基準を超えて多量に産業廃棄物を生ずる事業場を設置している事業者は、産業廃棄物処理計画を作成し報告しなければならない。

また、翌年度には当該計画の実施状況（処理状況報告）について報告しなければならない。

なお、平成 23 年 4 月施行の改正廃棄物処理法において、計画書及び報告書を提出しない者等に対する罰則が設けられた。

表 1 産業廃棄物処理計画等提出状況

	栃木県				宇都宮市			
	処理計画		実施状況報告		処理計画		実施状況報告	
	産廃	特管	産廃	特管	産廃	特管	産廃	特管
平成 20 年度	145	51	138	47	33	16	33	15
平成 21 年度	158	55	147	53	36	15	41	15
平成 22 年度	161	59	163	58	42	13	41	13

1. 栃木県、宇都宮市にそれぞれ提出している場合がある。
2. 産業廃棄物、特別管理産業廃棄物それぞれに提出している場合がある。

2 産業廃棄物対策

産業廃棄物の適正な処理を指導するため、排出事業者及び産業廃棄物処理業者の事業所に立入検査等を行っている。

(1) 立入検査、指導の状況

県では、産業廃棄物排出事業者及び産業廃棄物処理業者等に対して、延べ2,948件の立入検査を実施した。

立入による指導内容は、保管施設に関するものが多くを占めている。

① 県内に立地している排出事業者への立入検査

産業廃棄物の排出事業者など県内に立地している事業所を対象に、延べ1,787件の立入検査を実施し、産業廃棄物の発生状況、保管状況、処理及び委託の方法等について監視指導を行った。

② 収集運搬・中間処理・最終処分業者等への立入検査

収集運搬業者の事業所、処理業者の設置している積替保管施設、中間処理施設、最終処分場を対象に延べ1,157件の立入検査を実施し、施設の維持管理等について監視指導を行った。

③ 口頭指導、文書指導状況

立入検査にあたって、332件の口頭指導、191件の文書指導を行った。

(2) 行政処分の状況

5件について産業廃棄物処理業の許可の取消しを行い、6件について業の全部停止を命じた。

表1 産業廃棄物関係立入検査等件数(平成22年度)

内容	対象	計(件)	環境森林事務所等の内訳(件)				
			県西	県東	県北	県南	小山
立入検査	事業者	1,787	142	169	650	66	760
	処理業者	1,157	93	73	588	60	343
	公共	4	4	0	0	0	0
	計(件)	2,948	239	242	1,238	126	1,103
口頭指導	事業者	138	10	8	79	13	28
	処理業者	194	5	8	86	9	86
	公共	0	0	0	0	0	0
	計(件)	332	15	16	165	22	114
文書指導	事業者	87	3	15	28	5	36
	処理業者	104	2	3	23	26	50
	公共	0	0	0	0	0	0
	計(件)	191	5	18	51	31	86

表2 立入検査による指導状況(平成22年度)

指導項目	計(件)	環境森林事務所等の内訳(件)				
		県西	県東	県北	県南	小山
処理施設関係	75	4	7	36	3	25
保管施設関係	144	4	13	48	14	65
委託基準関係	77	4	6	14	14	39
帳簿記載関係	27	1	0	6	10	10
その他	200	7	8	112	12	61
合計(件)	523	20	34	216	53	200

表3 行政処分等の状況（平成22年度）

処 分 内 容	件 数	根 拠
1 産業廃棄物管理票の使用等に関する勧告	-	法第12条の6
2 産業廃棄物収集運搬業許可申請不許可処分	1	法第14条第3項
3 産業廃棄物収集運搬業停止命令	4	法第14条の3
4 産業廃棄物処分業停止命令	1	
5 産業廃棄物収集運搬業許可取消し	4	
6 産業廃棄物処分業許可取消し	-	
7 特別管理産業廃棄物収集運搬業許可取消し	1	法第14条の6
8 特別管理産業廃棄物収集運搬業停止命令	1	
9 特別管理産業廃棄物処分業許可取消し	-	
10 特別管理産業廃棄物処分業停止命令	-	
11 産業廃棄物処理施設の停止命令	-	法第15条の2の6
12 産業廃棄物処理施設許可取消し等	-	法第15条の3第1項
13 事業者からの報告徴収	4	法第18条
14 処理業者からの報告徴収	3,914	
15 改善命令	-	法第15条の2の6
16 改善命令	1	法第19条の3
17 措置命令	-	法第19条の5
18 措置命令	-	法第19条の6
19 告発	-	

1. 同一業者が2以上の行政処分等を受けた場合は、件数はそれぞれ計上している。
2. 処理業者からの報告徴収には全処理業者を対象とした実績報告を含む。

3 PCB廃棄物の現状と今後の処理

ポリ塩化ビフェニル（PCB）は、絶縁性、不燃性等の特性から電器機器の絶縁油としてトランスやコンデンサに使用されるなど幅広い用途に利用されてきたが、その毒性が社会問題化し、昭和47年以降その製造が原則禁止されており、その保管・処理に対する体制を速やかに整備することが求められてきた。

これにより、平成13年6月に「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法（以下、「PCB特措法」という。）」が成立し、PCB廃棄物を保管する事業者は、毎年6月30日までに、前年度のPCB廃棄物の保管等の状況を都道府県知事等に届け出ることとされた。

また、PCB廃棄物の処理については、現在、日本環境安全事業㈱（旧環境事業団の実施していたPCB廃棄物処理事業を継承して設立された政府全額出資の特殊会社。以下「JESCO」という。）が全国を5つのブロックに分けて事業を進めており、平成16年12月に処理を開始した福岡県北九州市をはじめ、これまでに東京都江東区、愛知県豊田市、大阪府大阪市で処理が行われている。

本県内の事業者が保管しているPCB廃棄物については、平成20年5月から北海道室蘭市の処理施設において処理が開始されている。

○PCB廃棄物保管等状況届出内訳（平成22年度末現在）

種 類	保管数	使用数
高圧コンデンサ（台）	4,748	434
低圧コンデンサ（台）	12,643	58
高圧トランス（台）	945	589
低圧トランス（台）	136	13
柱上トランス（台）	33,435	1
安定器（台）	62,854	6,703
PCB（kg）	62	0
PCBを含む油（kg）	192,261	87
感圧紙（kg）	9,620	0
ウエス（kg）	6,154	0
その他機器（台）	2,609	687
汚泥（kg）	47,655	0
その他（kg）	85,157	13,250

※ ドラム缶等の各種容器にまとめて保管している場合など、台数（個数）や重量で計上できないものについては、除外している。

※ 宇都宮市が所管する届出分も含む。

○JESCO 北海道事業場における処理実績

年度	トランス類（台）	コンデンサ類（台）	合計
22	7	386	393

第3 不法投棄

廃棄物の不法投棄の発生件数は年々増加しており、産業廃棄物の不法投棄については、夜間に短時間で投棄・覆土したり、管理者が不在となった廃工場等へ投棄したり、廃棄物を有価物と称して大量に持ち込むなど、より一層巧妙化する傾向にある。

このような不法投棄に対処するため、県では民間警備会社に委託し、休日・夜間の監視パトロールを充実させるとともに監視カメラによる監視活動やヘリコプターを利用したスカイパトロールの実施、GPS発信機を利用して廃棄物が適正に運搬・処理されることを検証する「廃棄物処理検証システム」を活用している。

また、5月には栃木県産業廃棄物不法処理防止連絡協議会（県、県警本部、宇都宮市、（社）栃木県産業廃棄物協会）を開催し、関係機関の連携強化を図るとともに、6月の環境月間では、不法投棄パトロール出発式を皮切りに、山林、河川、空き地等への廃棄物の不法投棄を防止するため、市町等関係機関の協力を得て不法投棄の一斉監視を行った。

さらに、各市町及び各環境森林事務所等においては、市町廃棄物監視員や、周辺住民からの通報等により、不法投棄物の現地確認等を行い、投棄者等の調査を実施し、不法投棄された廃棄物の撤去の促進を図っている。

加えて、平成16年3月に東京電力(株)栃木支店と、平成17年7月に（社）栃木県産業廃棄物協会と、平成18年8月には栃木県森林組合連合会と、平成21年3月には栃木県法面保護施設業協会と「不法投棄情報提供に関する協定」を締結するなどして不法投棄の早期発見、未然防止等のための対策を強化している。

表1 一般廃棄物の種類別不法投棄量 (平成22年度)

種類	件数	割合 (%)	量 (m ³)	割合 (%)
可燃ごみ	441	33.9	847	25.1
不燃ごみ	311	23.9	1,050	31.1
粗大ごみ	439	33.8	1,227	36.4
その他	109	8.4	247	7.3
合計	1,300	100.0	3,371	100.0

表2 産業廃棄物の種類別不法投棄量 (平成22年度)

種類	件数	割合 (%)	量 (m ³)	割合 (%)
汚泥	5	2.9	4,052	54.3
廃プラスチック類	41	24.1	509	6.8
木くず	19	11.2	445	6.0
動植物性残さ	4	2.1	9	0.1
金属くず	9	5.3	101	1.4
ガラスくず等	1	0.6	86	1.2
鋳さい	-	-	-	-
がれき類	41	24.1	661	8.9
動物のふん尿	1	0.6	1	0.1
その他	49	28.8	1,595	21.4
合計	170	100.0	7,459	100.0

(表1、2、3について詳細は、表4、5)

表3 不法投棄の推移

	一般廃棄物		産業廃棄物	
	件数	量 (m ³)	件数	量 (m ³)
平成 8年度	381	1,945	82	6,964
9年度	320	3,587	133	54,485
10年度	362	16,441	114	150,941
11年度	481	1,745	105	7,455
12年度	451	2,619	122	4,306
13年度	784	3,403	124	8,405
14年度	751	1,717	175	12,996
15年度	730	2,286	161	15,946
16年度	978	2,069	173	22,181
17年度	529	1,627	185	38,632
18年度	912	3,510	191	9,388
19年度	882	2,548	210	13,567
20年度	958	4,039	192	19,548
21年度	1,159	4,445	139	5,846
22年度	1,300	3,371	170	7,459

表4 一般廃棄物不法投棄件数等調査結果(平成22年度)

	不法投棄排出地域別件数										投資棄概算量		撤去概算量			
	県内					県外					不明		合計		割合	
	件数 A	割合 A/D	件数 B	割合 B/D	件数 C	割合 C/D	件数 D	割合 D	件数 E	割合 E	F	F/E	F	F/E		
可燃ごみ	47	10.7	4	0.9	390	88.4	441		847		742	87.6				
不燃ごみ	11	3.5	0	0.0	300	96.5	311		1,050		781	74.4				
粗大ごみ	8	1.8	3	0.7	428	97.5	439		1,227		1,092	89.0				
その他	3	2.8	0	0.0	106	97.2	109		247		209	84.6				
合計	69	5.3	7	0.5	1,224	94.2	1,300		3,371		2,824	83.8				

(単位:m³%)

表5 産業廃棄物不法投棄件数等調査結果(平成22年度)

	不法投棄排出地域別件数										投資棄概算量		撤去概算量			
	県内					県外					不明		合計		割合	
	件数 A	割合 A/D	件数 B	割合 B/D	件数 C	割合 C/D	件数 D	割合 D	件数 E	割合 E	F	F/E	F	F/E		
汚泥	2	40.0	0	0.0	3	60.0	5		4,052		103	2.5				
廃プラスチック類	11	26.8	2	4.9	28	68.3	41		509		376	73.9				
木くず	8	42.1	0	0.0	11	57.9	19		445		378	84.9				
動植物性残さ	0	0.0	0	0.0	4	100.0	4		9		9	100.0				
金属くず	3	33.3	1	11.1	5	55.6	9		101		70	69.3				
ガラスくず等	0	0.0	0	0.0	1	100.0	1		86		23	26.7				
鋳さい	—	—	—	—	—	—	—		—		—	—				
がれき類	19	46.3	0	0.0	22	53.7	41		661		593	89.7				
動物のふん尿	1	100.0	0	0.0	0	0.0	1		1		0	0.0				
その他	10	20.4	1	2.0	38	77.6	49		1,595		533	33.4				
合計	54	31.8	4	2.4	112	65.9	170		7,459		2,085	28.0				

(単位:m³%)

第4 自動車リサイクル法

1 制度のあらまし

国内で年間約400万台排出される使用済自動車は、有用な部品等を含み資源としての価値が高いため、従来から解体業者などを通じてリサイクル処理がなされてきた。

しかし、産業廃棄物の最終処分場の逼迫からシュレッダーダストを低減する必要性の高まりとともに、最終処分費の高騰や鉄スクラップ価格の不安定な変動から、従来のリサイクルシステムは機能不全に陥りつつあり、不適正処理の懸念が生じていた。

このため、新たな使用済自動車のリサイクルルートとして平成17年1月より自動車リサイクル法が本格施行されている。

自動車リサイクル法では、不法投棄を防止し、適正事業者による適切な処理を進めるため、自動車リサイクルの関連事業者を全て都道府県知事等の登録・許可制とし、法の円滑な運用を図っている。

2 登録・許可事業者数 (平成23年3月31日現在)

	登録事業者数				許可事業者数					
	引取業		フロン類回収業		解体業		破砕業(破砕前工程のみ)		破砕業(破砕工程含む)	
	H23.3 末	H22.3 末	H23.3 末	H22.3 末	H23.3 末	H22.3 末	H23.3 末	H22.3 末	H23.3 末	H22.3 末
栃木県 (宇都宮市を除く)	1,018	1,116	341	370	92	95	13	13	4	4
宇都宮市	242	359	84	94	20	20	0	0	1	1
合計	1,260	1,475	425	464	112	115	13	13	5	5

第5 土砂条例

1 条例のあらまし

土砂等の埋立てによる土壌の汚染や土砂等の崩落、飛散又は流出による災害の発生を未然に防止することを目的に、埋立て等に使用される土砂等の安全基準を定め、安全基準に適合しない不適正な土砂等の埋立て等を禁止するとともに、一定面積（県の場合 3,000 平方メートル）以上の区域をその区域以外の場所から採取された土砂等で埋立てを行う場合（以下「特定事業」という。）について許可制を設けている（施行期日：平成 11 年 4 月 1 日）。

なお、施行後の状況変化や、適正かつ計画的な埋立て事業の実施、現場の管理体制の充実・確保等、一層の適正化を図るため、平成 17 年 12 月に一部改正を行い、平成 18 年 7 月 1 日より施行した。

また、土壌汚染対策法が改正されたことに伴い、平成 21 年 12 月に一部改正を行い、平成 22 年 4 月 1 日より施行した。

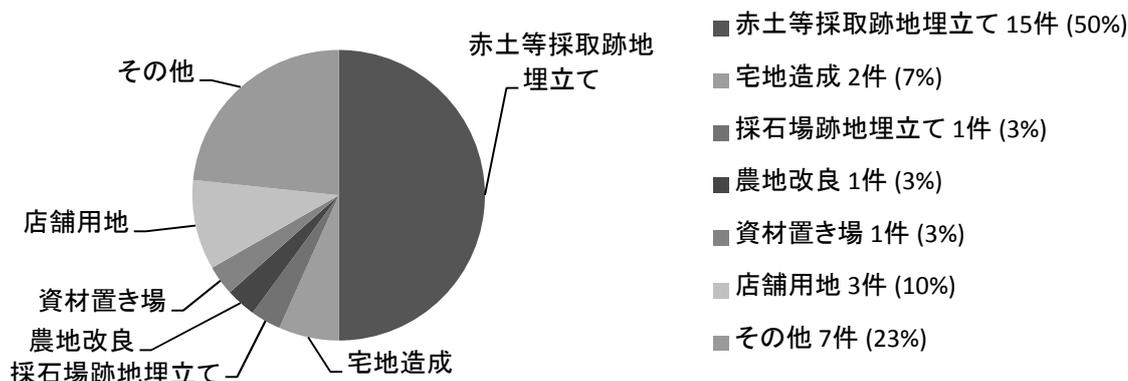
2 土砂条例許可申請状況（平成 23 年 3 月 31 日現在）

許可申請内訳（新規申請に限る。）

（単位：件、㎡）

	申請件数			申請面積（特定事業区域面積）		
	20 年度	21 年度	22 年度	20 年度	21 年度	22 年度
県西環境森林事務所	9	12	10	42,339	76,661	49,975
県東環境森林事務所	2	3	6	26,644	39,746	30,952
小山環境管理事務所	10	9	10	73,856	53,496	97,437
県北環境森林事務所	5	4	4	46,627	26,986	19,748
県南環境森林事務所	1	4	0	23,497	78,703	0
廃棄物対策課	0	0	0	0	0	0
合 計	27	32	30	212,963	275,592	198,112

利用目的別内訳（平成22年度）



3 市町土砂条例の制定状況等

県条例制定に対応し、県内の各市町において県条例対象規模面積未満の特定事業に対する許可制度を内容とする条例が制定されている。

市町土砂条例の制定状況（H23.3.31現在）

	市町名	施行時期	規制の内容	内容	特記事項
1	宇都宮市	H12.4	500㎡以上 許可	県準拠	H18.7.1 県条例第30条の区域指定済
2	足利市	H12.4	500㎡超 許可	県準拠	H20.4.1 県条例第30条の区域指定済
3	栃木市	H11.10	500㎡以上 許可	県準拠	H19.10.1 県条例第30条の区域指定済
4	佐野市	H17.2	500㎡以上 許可	県準拠	H22.4.1 県条例第30条の区域指定済
5	鹿沼市	H11.9	500㎡以上 許可	県準拠	
6	日光市	H18.7	500㎡以上 許可	県準拠	H21.4.1 県条例第30条の区域指定済
7	小山市	H12.4	500㎡以上 許可	県準拠	
8	真岡市	H12.6	500㎡以上 許可	県準拠	
9	大田原市	H12.4	1,000㎡以上 許可	県準拠	H19.4.1～ 県条例第30条の区域指定済
10	矢板市	H12.7	1,000㎡以上 許可	県準拠	
11	那須塩原市	H17.1	1,000㎡以上 許可	県準拠	
12	さくら市	H17.3	1,000㎡以上 許可	県準拠	
13	那須烏山市	H17.10	1,000㎡以上 許可	県準拠	
14	下野市	H18.1	500㎡以上 許可	県準拠	
15	上三川町	H12.4	500㎡以上 許可	県準拠	
16	西方町	H12.4	500㎡以上 許可	県準拠	
17	益子町	H13.7	1,000㎡以上 許可	県準拠	
18	茂木町	H12.4	500㎡以上 許可	県準拠	
19	市貝町	H13.7	1,000㎡以上 許可	県準拠	
20	芳賀町	H13.7	500㎡以上 許可	県準拠	
21	壬生町	H12.6	500㎡以上 許可	県準拠	
22	野木町	H2.12	300㎡以上 許可	独自	H21.4.1 県条例第30条の区域指定済
23	岩舟町	H11.4	500㎡以上 許可	県準拠	
24	塩谷町	H12.7	1,000㎡以上 許可	県準拠	
25	高根沢町	H12.7	1,000㎡以上 許可	県準拠	
26	那須町	H12.4	1,000㎡以上 許可	県準拠	
27	那珂川町	H17.10	1,000㎡以上 許可	県準拠	
備考			300㎡以上 許可 1町(野木町) 500㎡以上 許可 14市町 500㎡超 許可 1市(足利市) 1,000㎡以上 許可 11市町		

第6 一部事務組合設置状況

(平成23年4月1日現在)

名 称	設立時期	共同処理する事務	構成市町村	事務所住所
那須地区広域行政事務組合 (那須地区保健衛生組合) 【管理者： 那須塩原市長】	36. 5. 13 (48. 4. 1 名称変更)	◆ <u>広域市町村圏計画の策定及び連絡調整、一般廃棄物処理業（ごみを除く）の許可及び浄化槽清掃業の許可、し尿及び浄化槽汚泥の処分及び処理施設の管理運営、一般廃棄物の最終処分場の設置及び管理運営（旧黒磯市の区域を除く）、広域クリーンセンター大田原の管理運営、共同ごみ処理施設の建設、と畜場の設置並びに維持管理、職員の共同研修、広域研修センターの設置及び管理運営、在宅当番医制の実施及び病院群輪番制病院運営事業に係る補助金の交付、小児救急拠点病院運営事業に係る補助金の交付、障害児通園（児童デイサービス）施設の設置及び管理運営、ふるさと市町村圏計画の策定及び事業の実施</u>	大田原市 那須塩原市 那須町	〒329-3144 那須塩原市 沼野田和439 那須地区広域研修センター内 TEL0287-65-3611
佐野地区衛生施設組合 (県南地区し尿処理組合) 【組合長：佐野市長】	36. 10. 27 (49. 9. 1 名称変更)	◆ <u>し尿処理に関する施設の設置及び管理運営（栃木市は旧藤岡町の区域に限る）</u> ◆ <u>斎場及び火葬場の設置及び管理運営（栃木市は旧藤岡町の区域に限る）</u>	佐野市 栃木市 岩舟町	〒327-0835 佐野市植下町 2550 TEL0283-24-8424
芳賀郡中部環境衛生事務組合 【管理者：益子町長】	43. 8. 16	◆ <u>一般廃棄物処理施設（し尿処理施設を除く）の設置及び管理運営、ごみの収集、運搬及び処分</u>	益子町 貝町 芳賀町 芳賀町 茂木町	〒321-4106 芳賀郡益子町 七井3974 TEL0285-72-2243
栃木地区広域行政事務組合 【管理者：栃木市長】	45. 7. 1	◆ <u>広域市町村圏計画の策定及び連絡調整、ごみ処理施設の設置及び管理運営</u> ◆ <u>消防（消防団を除く）（岩舟町を除く）</u> ◆ <u>液化石油ガスの設備工事届の受理に関する事務</u> ◆ <u>し尿処理施設の設置、管理運営（岩舟町、旧藤岡町を除く）</u>	栃木市 西方町 岩舟町	〒328-0012 栃木市平柳町 1-34-28 TEL0282-24-7113
芳賀地区広域行政事務組合 【組合長：真岡市長】	46. 4. 1	◆ <u>広域市町村圏計画の策定並びに同計画の連絡調整、し尿の収集処分、消防（消防団を除く）、火葬場の設置並びに維持管理、職業訓練施設の設置及び維持管理、職員の共同研修、学校における教育課程、学習指導その他学校教育に関する専門的事項の指導、社会教育に関する連絡調整並びに視聴覚ライブラリーの設置及び維持管理、校長教員その他の教育関係職員の研修、卸売市場の設置及び維持管理、職員の共同採用試験、病院群輪番制病院運営及び小児救急拠点病院運営に係る補助金の交付に関する事務、ふるさと市町村圏計画に関する事務、液化石油ガス設備工事届の受理に関する事務、<u>ごみ処理施設建設に関する事務</u>、救急医療センターの設置及び管理運営</u>	真岡市 益子町 茂木町 市貝町 芳賀町	〒321-4412 真岡市下籠谷 4412 TEL0285-82-9151

名 称	設立時期	共同処理する事務	構成市町村	事務所住所
南那須地区広域行政事務組合 【組合長： 那須烏山市長】	47. 4. 1	◆広域行政圏計画の策定及び同計画に基づく事業の実施の連絡調整に関する事務、救急医療対策事業のうち在宅当番医制事業・病院群輪番制病院運営事業及び小児救急医療支援事業の実施に関する事務、医療法（昭和23年法律第205号）に基づく病院の開設及び管理運営に関する事務、南那須地区総合健康管理センターの設置及び管理運営に関する事務、火葬場の設置及び管理運営に関する事務 <u>し尿の収集・運搬・処分及び委託に関する事務並びにし尿処理施設の維持管理に関する事務、共同ごみ処理施設の設置及び維持管理に関する事務、</u> 消防に関する事務（消防団に関する事務を除く） 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律（昭和42年法律第149号）に基づく液化石油ガス設備工事届出の受理に関する事務	那須烏山市 那珂川町	〒321-0602 那須烏山市 大桶 872 TEL0287-83-0021
塩谷広域行政組合 【管理者：矢板市長】	54. 4. 1	◆広域市町村圏計画の策定及び連絡調整、消防（消防団を除く）、火葬場の設置及び運営、 <u>ごみ処理施設及びし尿処理施設の設置及び運営、</u> 児童デイサービス事業、在宅当番医制の実施及び病院群輪番制病院運営に係る補助金の交付に関する事務、ふるさと市町村圏計画の策定及び事業の実施に関する事務、液化石油ガス設備工事届の受理に関する事務	矢板市 さくら市 塩谷町 高根沢町	〒329-1572 矢板市安沢 3622-1 TEL0287-48-2066
小山広域保健衛生組合 【管理者：小山市長】	58. 4. 1	◆ <u>し尿処理に関する施設の建設及び管理運営</u> ◆ <u>ごみ処理に関する施設の建設及び管理運営、</u> 斎場及び火葬場の建設及び管理運営（旧石橋町の区域及び上三川町を除く） ◆感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に規定する健康診断に関する事務（上三川町を除く） ◆休日急患診療施設の管理運営及び診療に関する事務（上三川町を除く）	小山市 下野市 上三川町 野木町	〒323-0043 小山市塩沢604 TEL0285-22-2809

